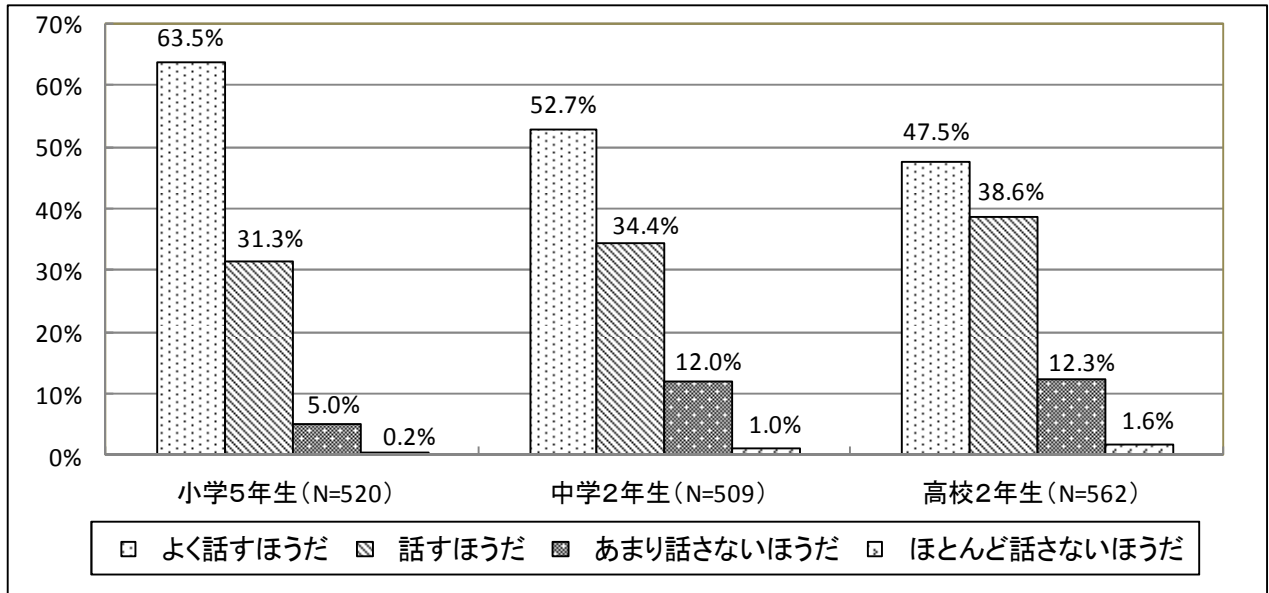


# 1 家庭生活

## 1 家族との関係

### (1) 家族との対話

問. あなたは、家族とよく話をするほうですか。それとも話さないほうですか。(単数回答)

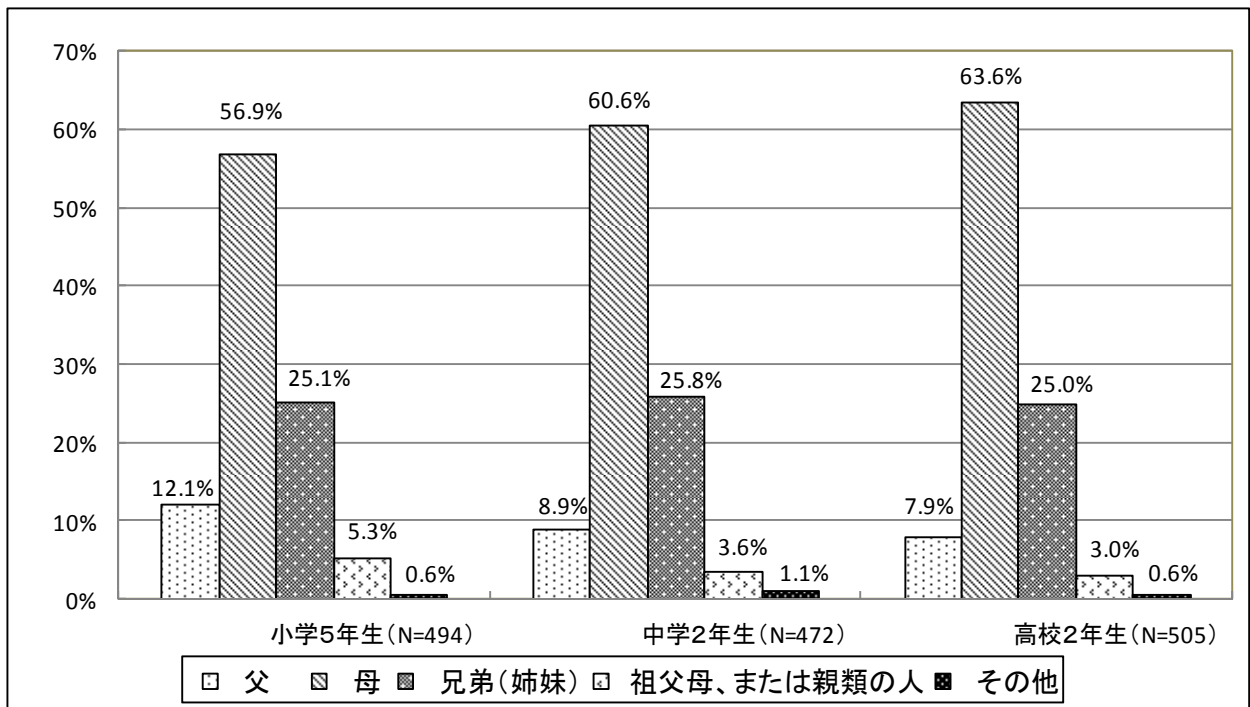


全ての年代で、「よく話すほうだ」の比率が最も高かった。

ただし、年代が上がるにつれて、「よく話すほうだ」の回答率は低下する傾向にある。

### (2) 対話の相手

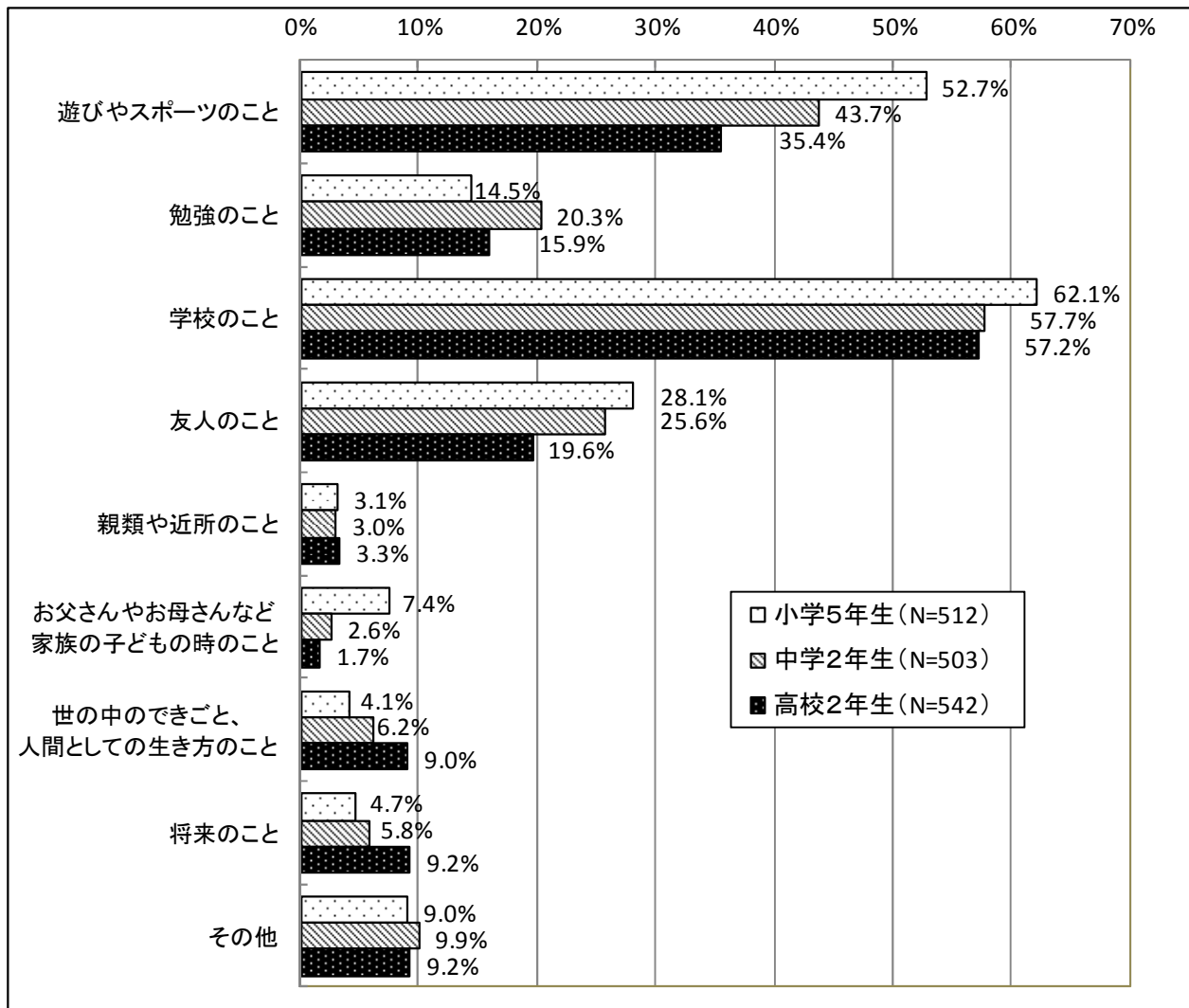
問. あなたとよく話をするのは誰ですか。(単数回答)



よく話をする家族は、全ての年代で「母」が半数以上を占め、次いで「兄弟(姉妹)」の順となっている。

### (3) 対話の内容

問. 話す内容として多いものは、どんなことですか。(2つまで回答)

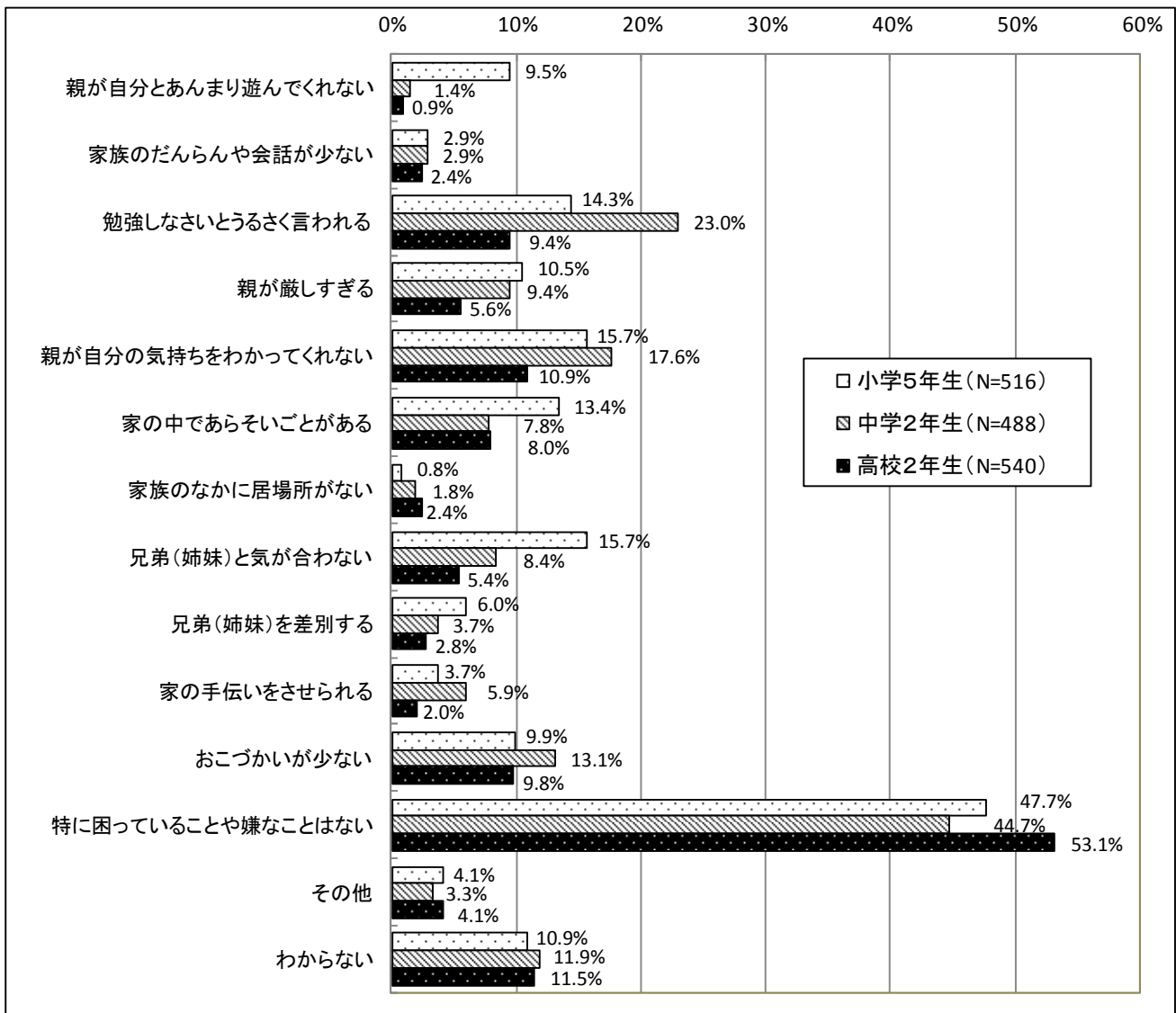


対話の内容の上位は、全ての年代で「学校のこと」の比率が最も高く、半数以上が選択した。次点では、全ての年代で「遊びやスポーツのこと」であった。

## 2 家庭生活での不満

問. あなたは、あなたの家のことで何か困っていることや、嫌なことがありますか。

(複数回答)

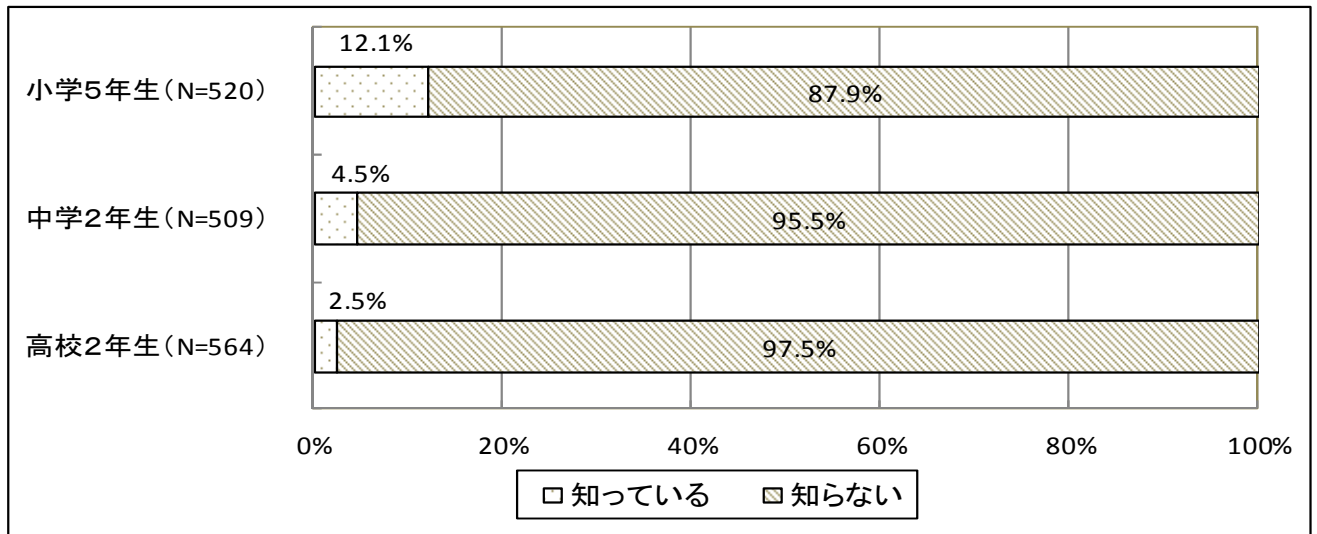


全ての年代で「特に困っていることや嫌なことはない」の比率が最も高かった。

その他の内容の上位としては、どの年代も「勉強しなさいとうるさく言われる」、「親が自分の気持ちをわかってくれない」が多かった。

### 3 家庭の日の認知

問. あなたは、県が毎月第3日曜日を「家庭の日」(家族そろって楽しく過ごす日)としていることを知っていますか。(単数回答)

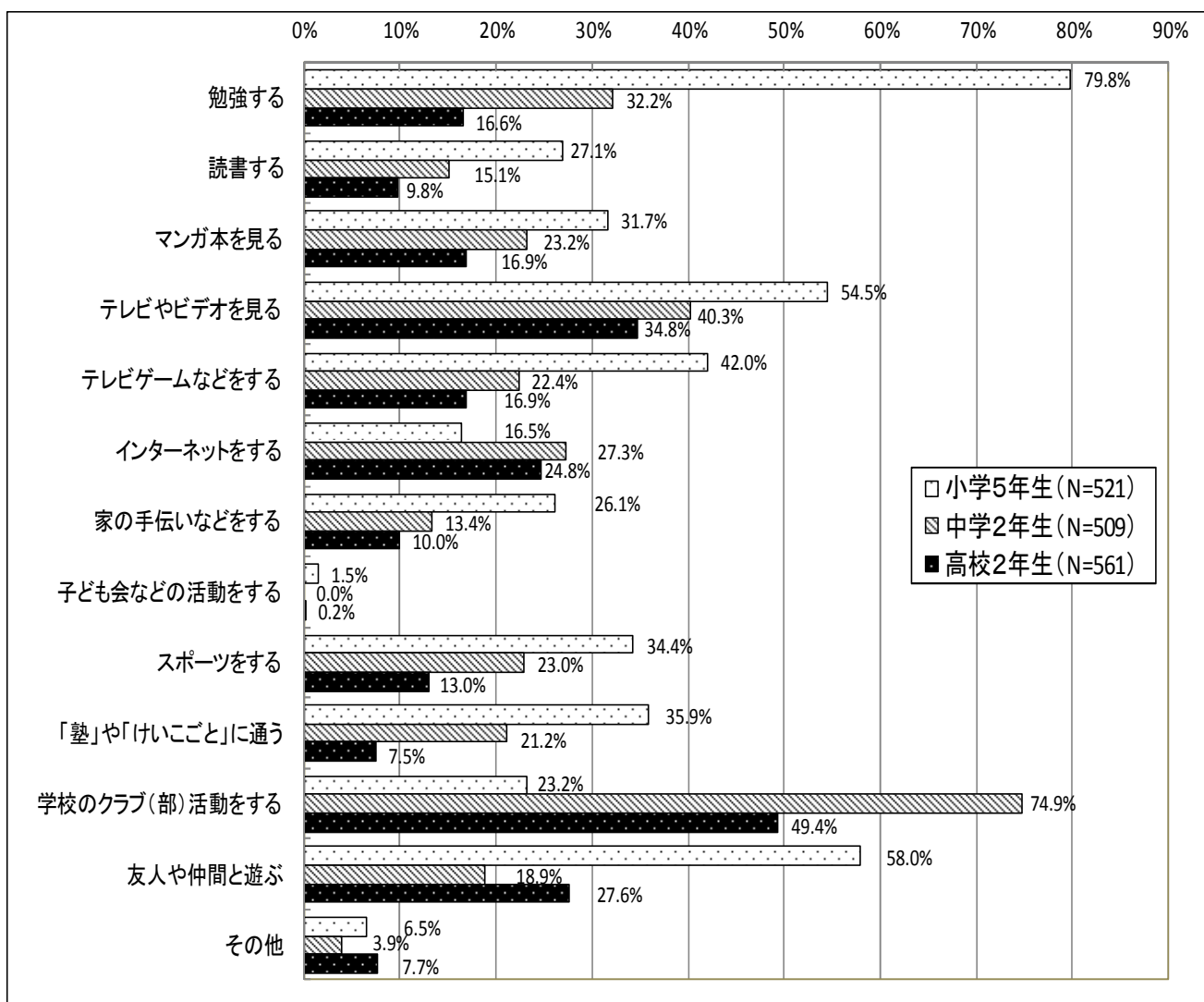


全ての年代で「知らない」の比率が圧倒的に高かった。また、年代が上がるにつれて、「知らない」の比率が高くなる傾向にある。

#### 4 生活実態

##### (1) 放課後の過ごし方

問. あなたは、月曜日から金曜日までの放課後(終学活終了後から約3時間)、主にどのようなにして過ごしますか。(複数回答)

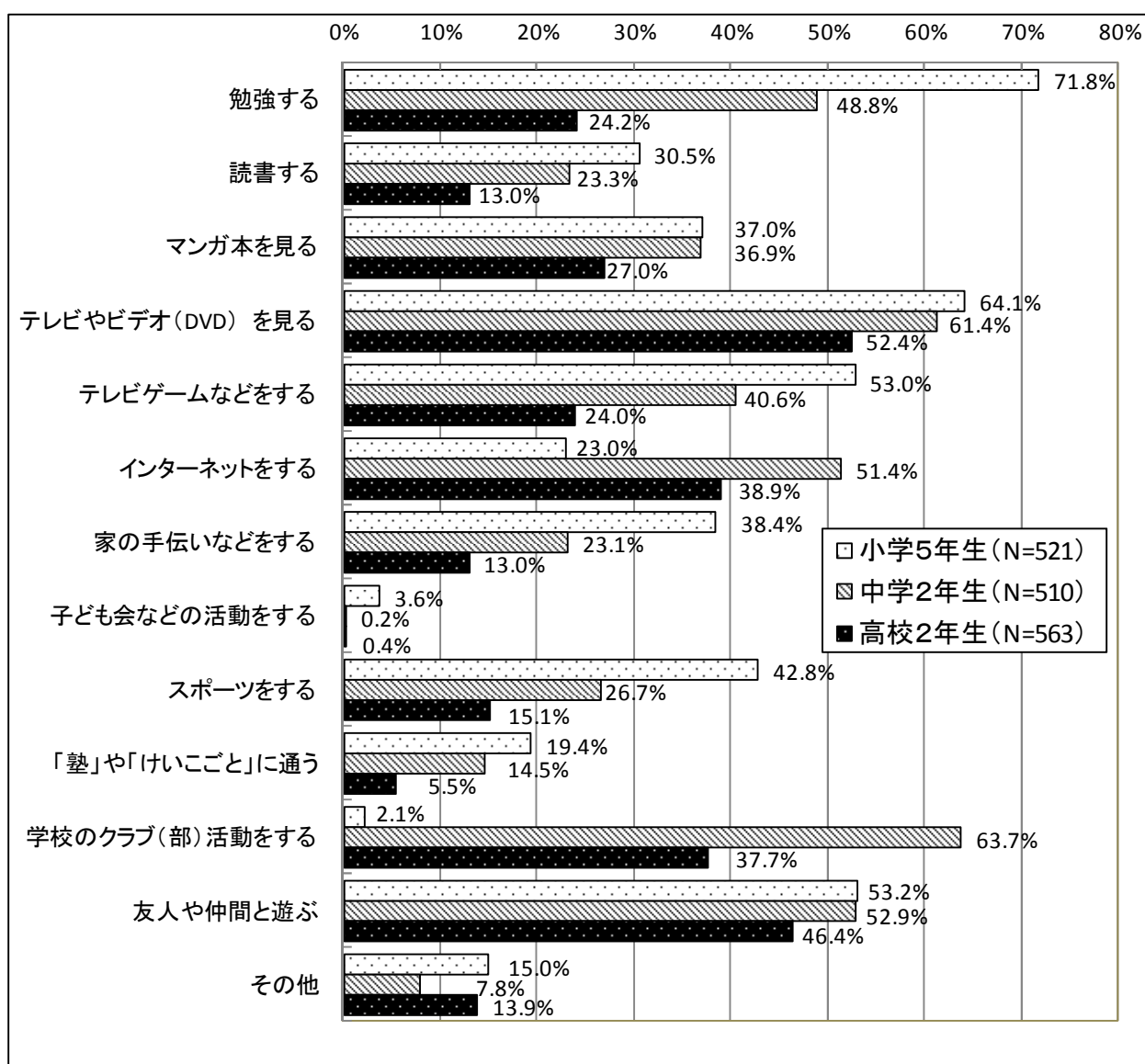


放課後の過ごし方は、小学5年生は「勉強する」の比率が最も高く、中学2年生・高校2年生は「学校のクラブ(部)活動」の比率が最も高い。

どの年代も「子ども会などの活動をする」との回答はほとんど見られなかった。

## (2) 休日の過ごし方

問. あなたは、休日に、主にどのようにして過ごしますか。(複数回答)

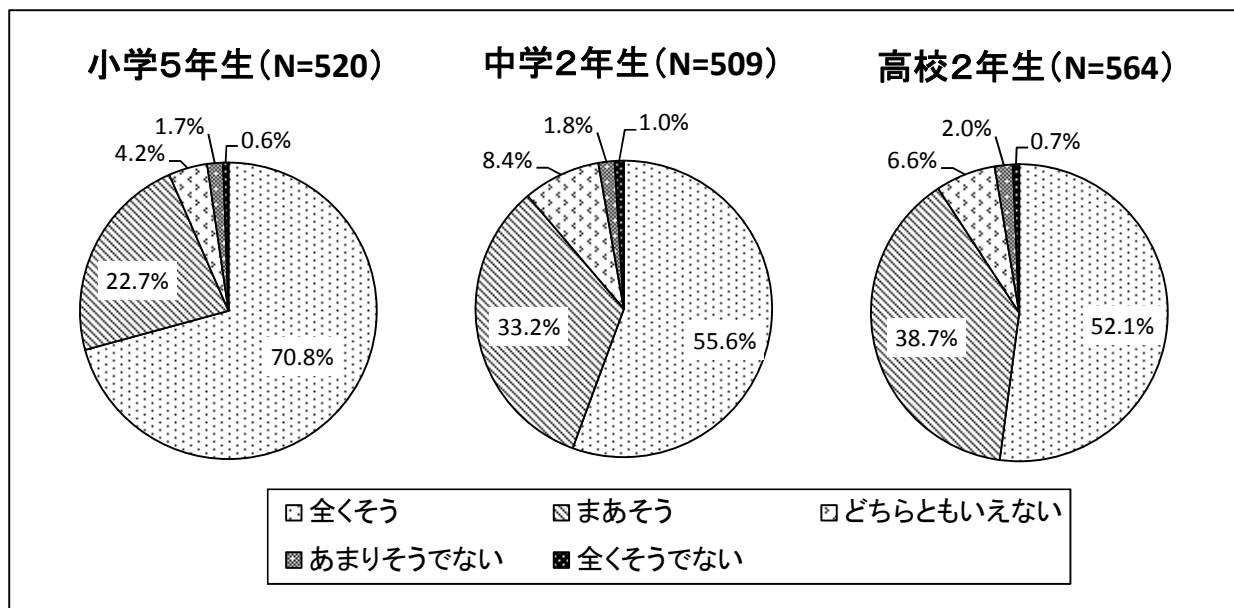


休日の過ごし方は、小学5年生は「勉強する」の比率が最も高く、中学2年生は「学校のクラブ(部)活動をする」、高校2年生は「テレビやビデオ(DVD)を見る」の比率が最も高い。平日の放課後と比べると、共通して「学校のクラブ(部)活動をする」が低下し、「テレビやビデオを見る」、「テレビゲームなどをする」が高くなっていく。

## 5 保護者との関係

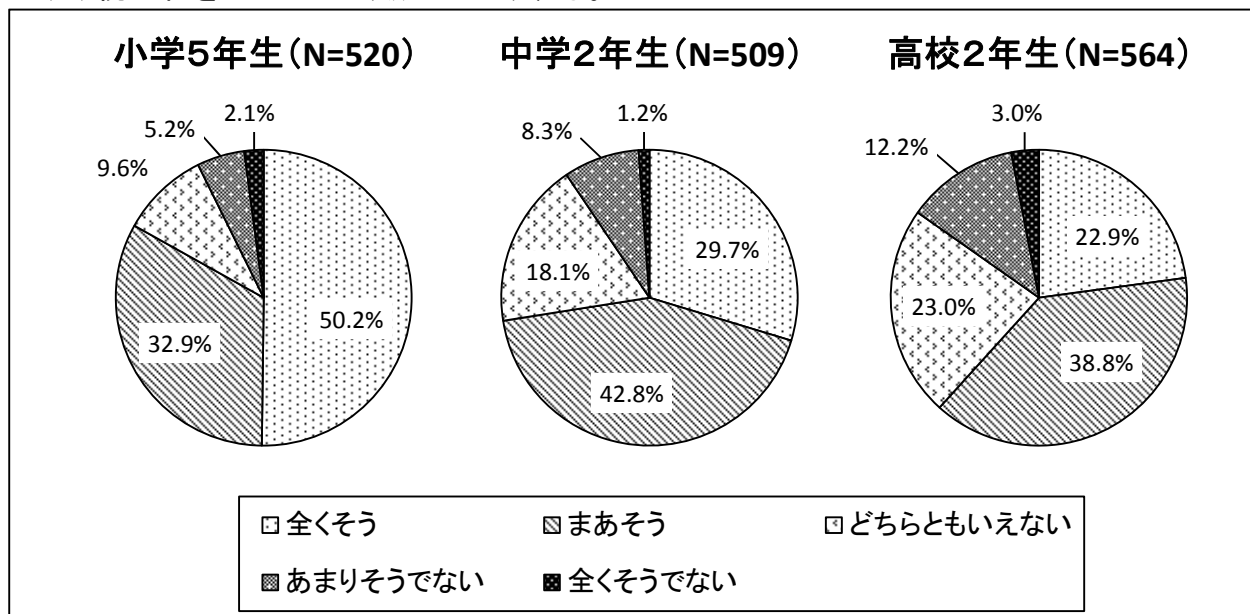
問. あなたと親(保護者)の関係について、それぞれどれが当てはまりますか。(単数回答)

(1) 親は私を大切にしてくれる。



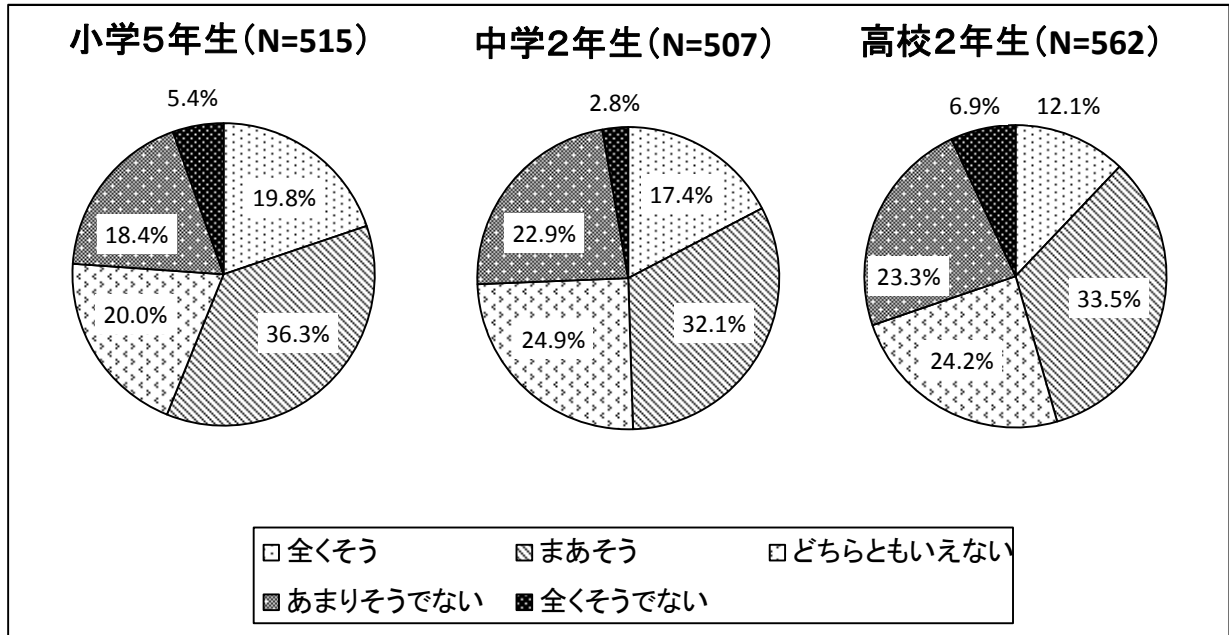
全ての年代で親が「大切にしてくれている」と感じている比率が最も高かった。

(2) 親は私をよくほめたり励ましたりする。



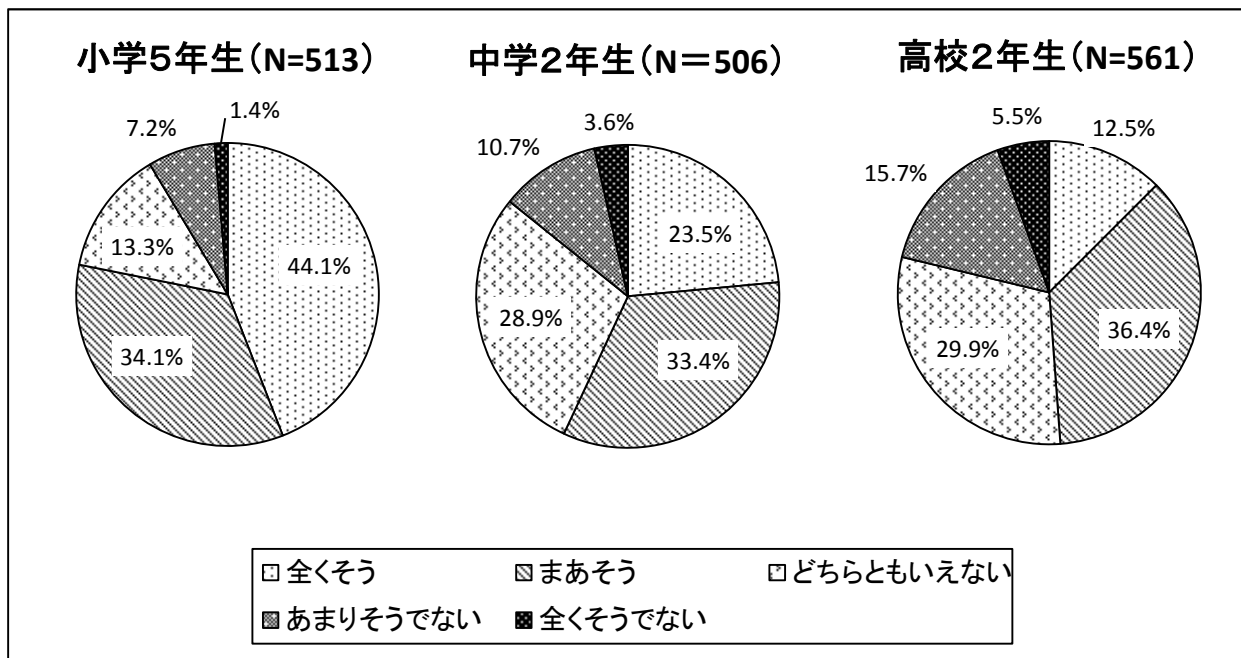
全ての年代で「全くそう」「まあそう」の比率は60%以上だが、年代が上がるにつれて、低くなる傾向にある。

(3) 親は私をよく叱る。



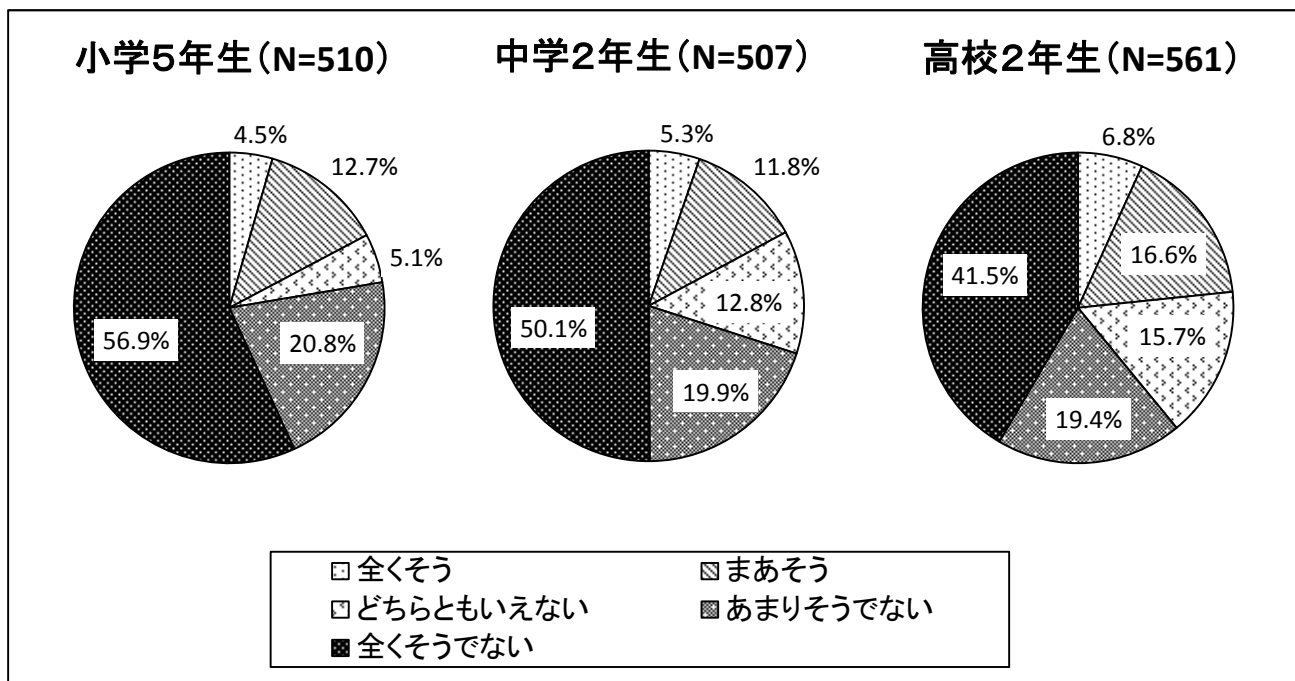
全ての年代で、「全くそう」「まあそう」を合わせた比率が約半数であった。

(4) 親は正しい勉強態度や生き方を教えてくれる。



年代が上がるにつれて、「全くそう」の比率が低くなる傾向にある。

(5) 家出をしたいと思うことがある。

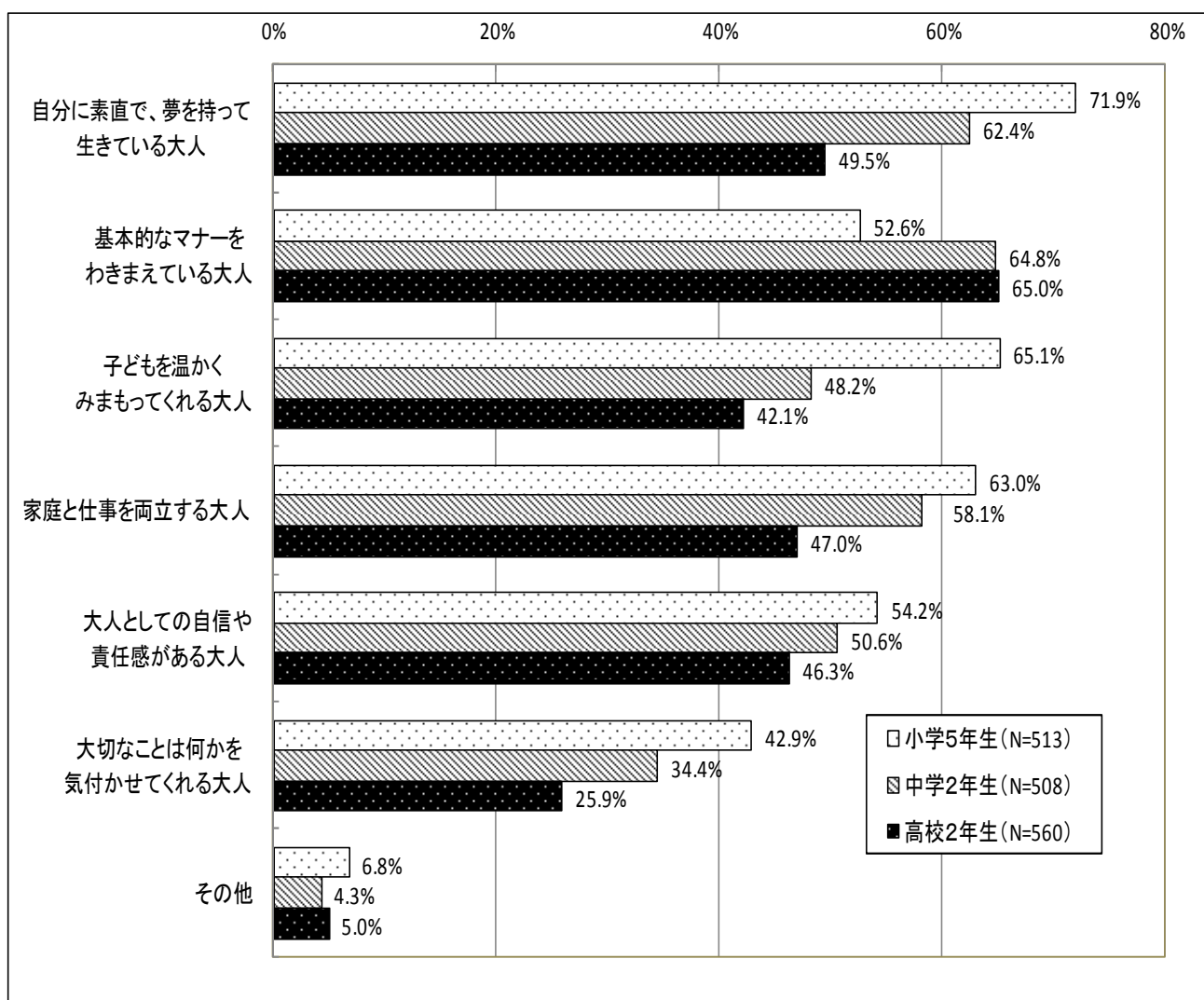


年代が上がるにつれて、「全くそうでない」の比率が低くなる傾向にある。

## 2 大人に対する認識

### 1 理想の大人

問. あなたは、どのような大人になりたいですか。(複数回答)

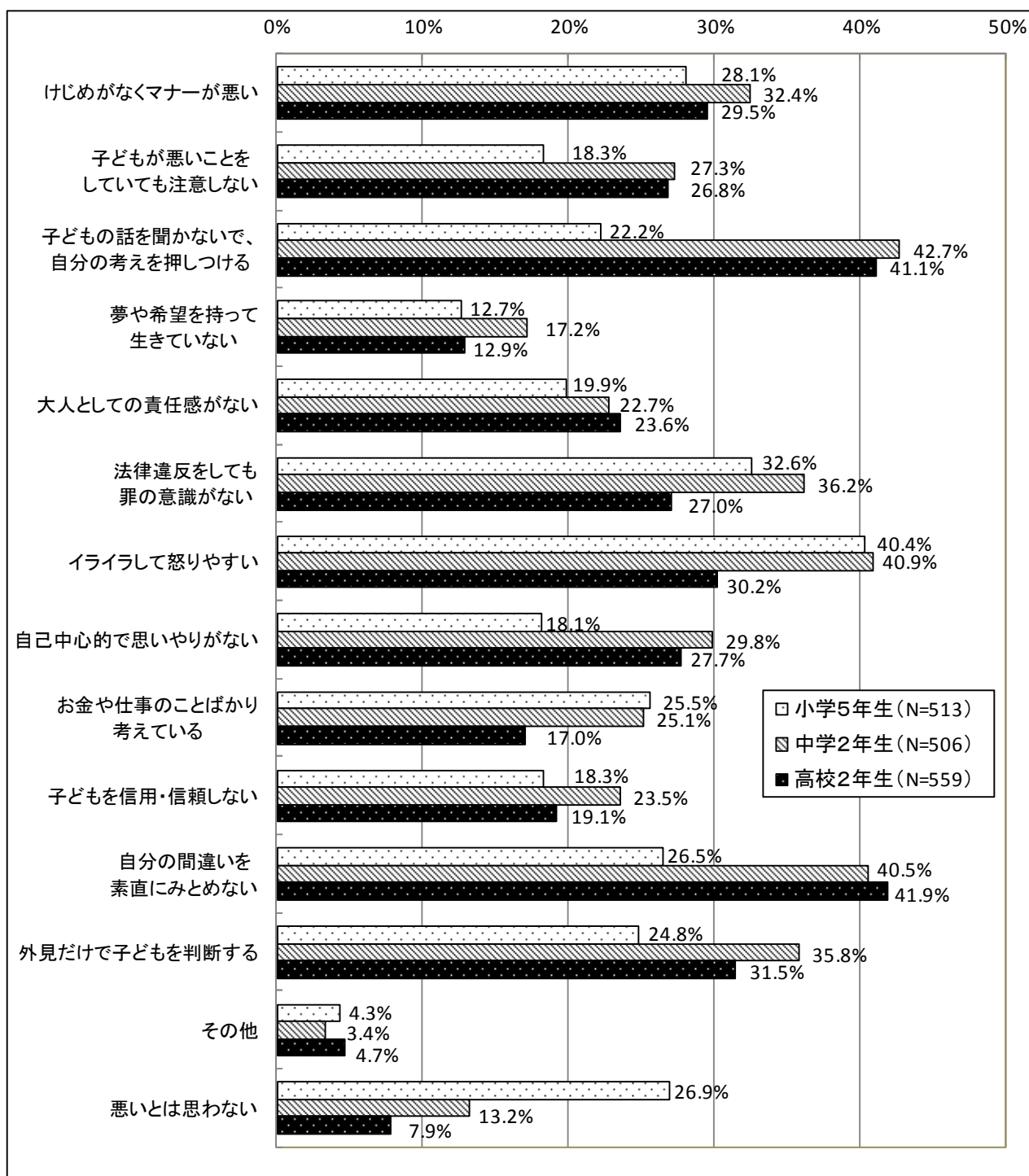


小学5年生は、「自分に素直で、夢を持って生きている大人」の比率が最も高く、中学2年生・高校2年生では「基本的なマナーをわかまえている大人」が最も高かった。

「基本的なマナーをわかまえている大人」以外は年代が上がるにつれて低くなっていく傾向にある。

## 2 大人の悪いところ

問. あなたが、今の大人をみて悪いと思うことはなんですか。(複数回答)



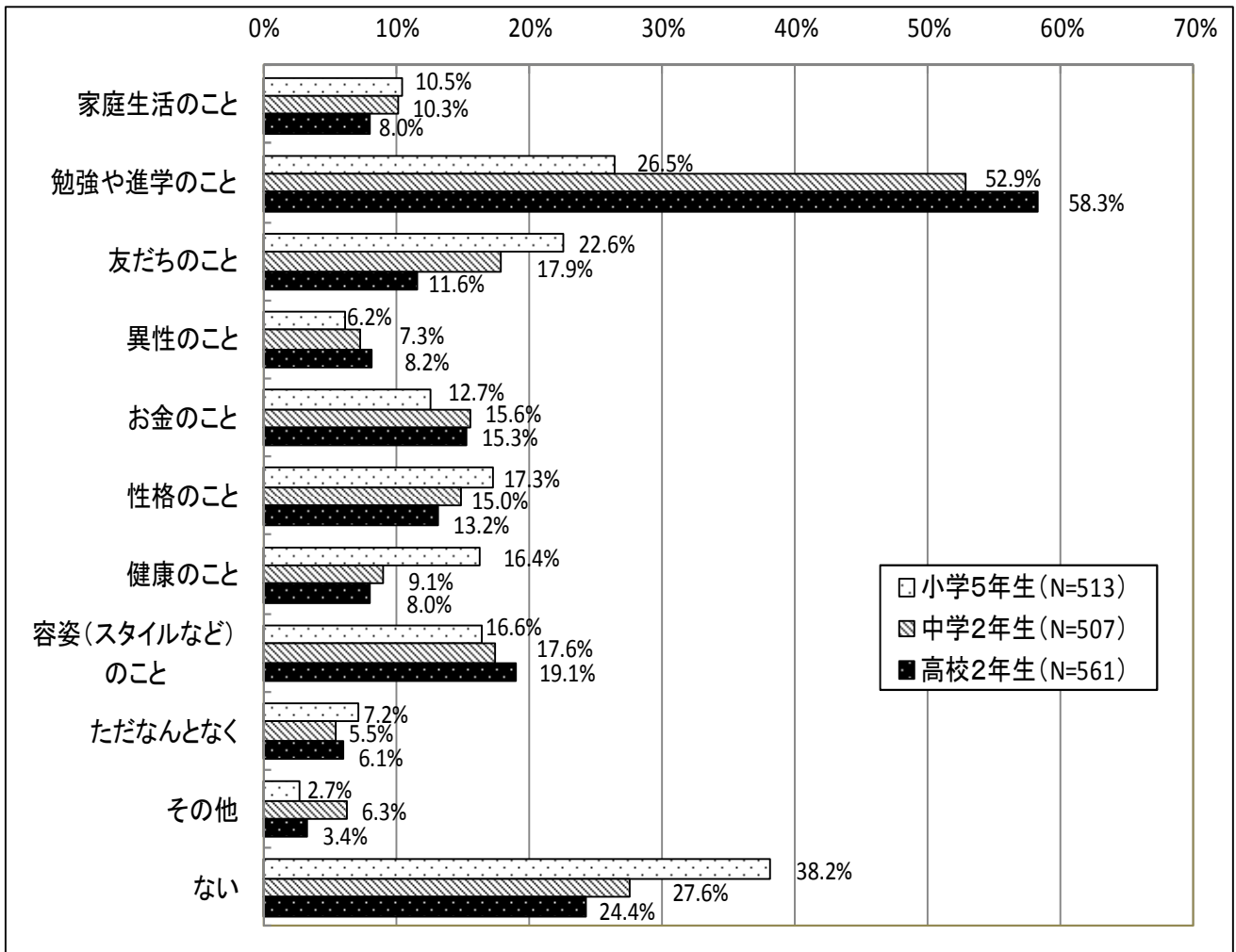
小学5年生では「イライラして怒りやすい」、中学2年生では「子どもの話を聞かないで、自分の考えを押しつける」、高校2年生では「自分の間違いを素直に認めない」の比率が最も高かった。

また、「悪いとは思わない」は、年代が上がるにつれて低くなっていき、逆に「大人としての責任感がない」、「自分の間違いを素直にみとめない」は、年代が上がるにつれて高くなった。

### 3 悩みや心配事

#### 1 内容

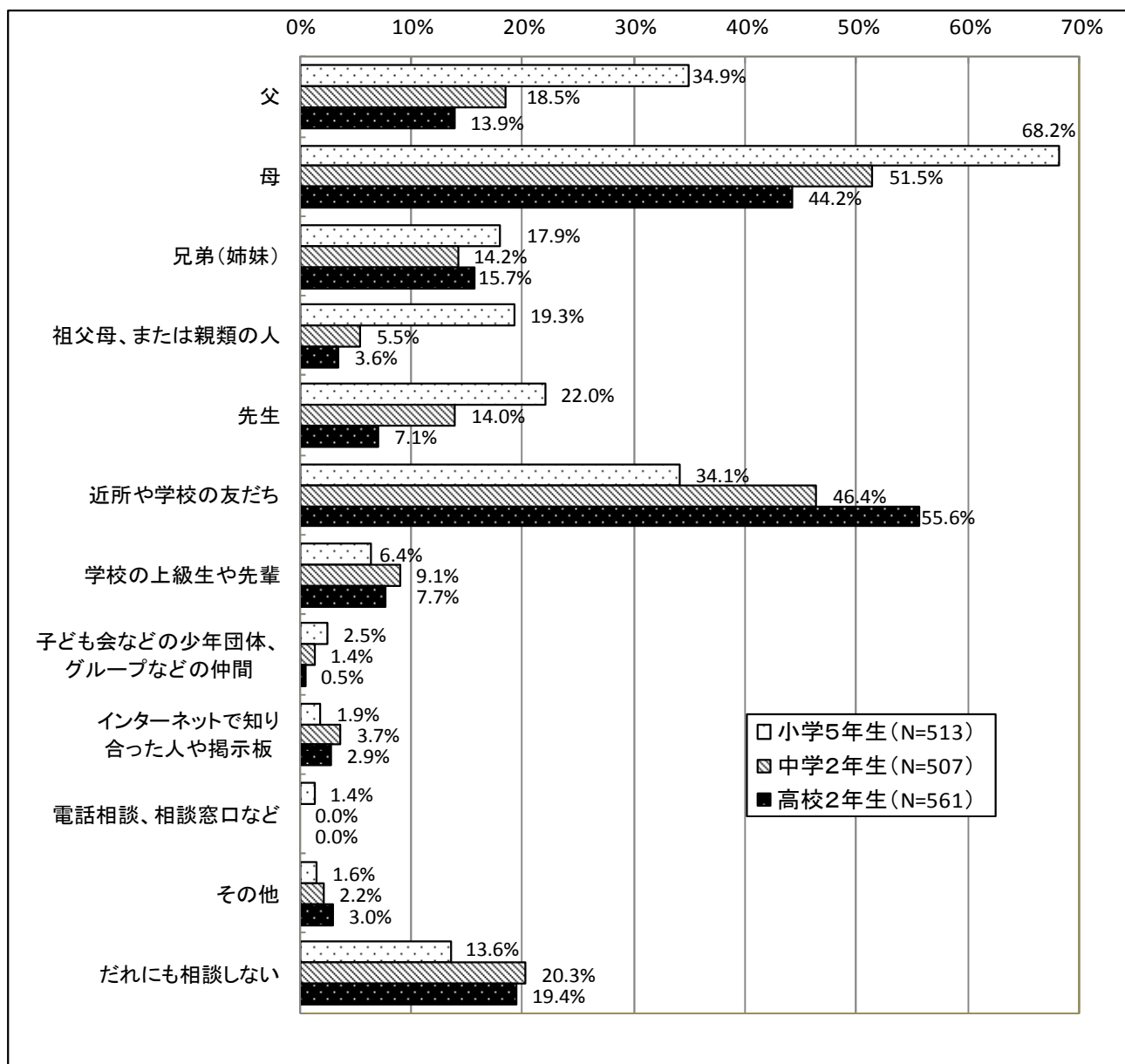
問. 今、あなたは、悩みや心配事がありますか。(複数回答)



小学5年生では「ない」の比率が最も高かった。中学2年生・高校2年生では「勉強や進学のこと」の比率が最も高かった。また、「ない」の比率は年代が上がるにつれて低くなった。

## 2 相談相手

問. あなたは、悩みや心配事があった時、主に誰に相談しますか。(複数回答)

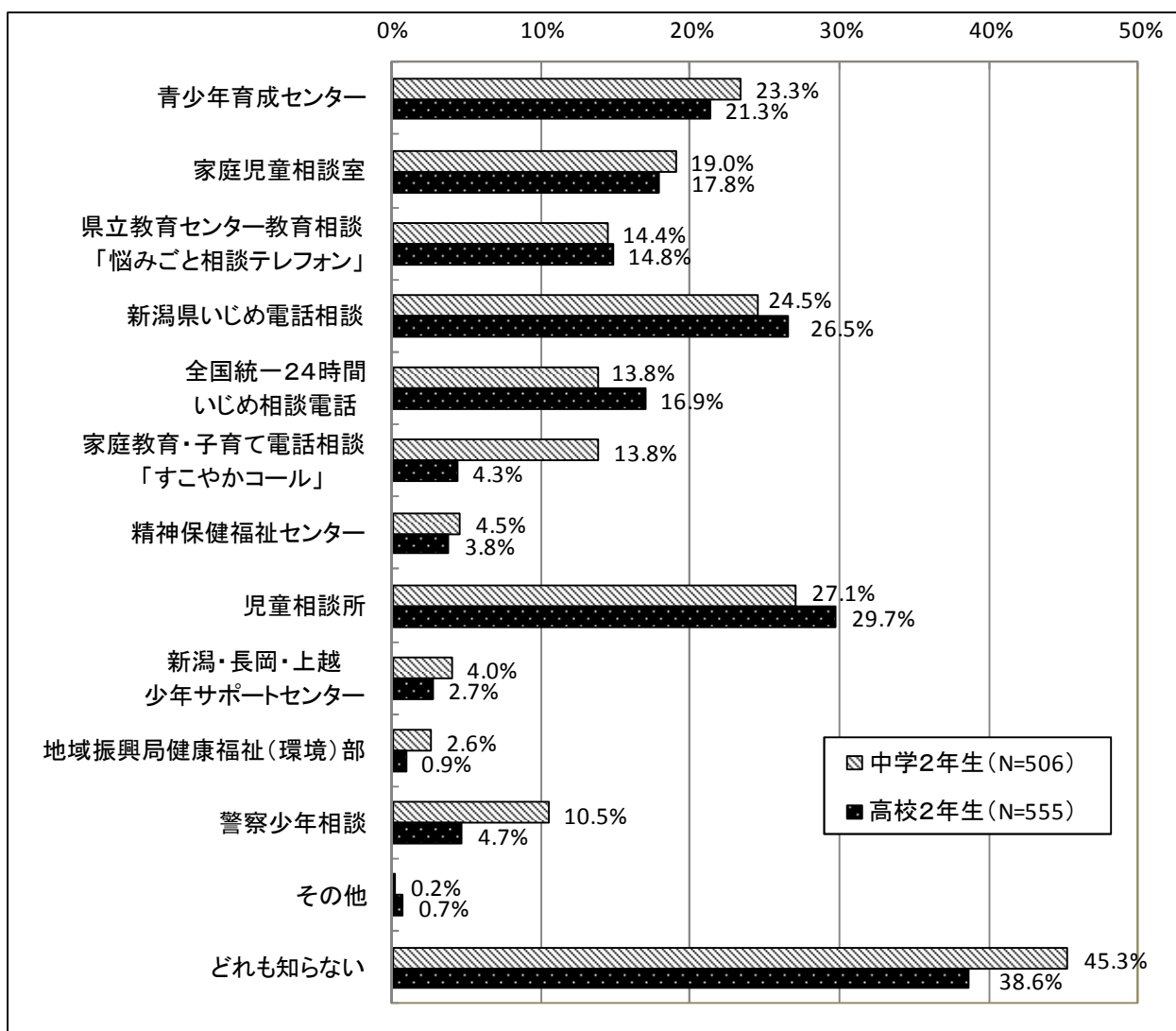


小学5年生・中学2年生では、「母」の比率が最も高かった。高校2年生では、「近所や学校の友だち」が最も多く、次に「母」が多かった。

また、「父」、「母」、「先生」は年代が上がるにつれて減少したが、「近所や学校の友だち」は年代が上がるにつれて増加した。

### 3 相談窓口の認知状況

問. あなたは、悩みや心配事があった時に、いろいろな相談窓口があることを知っていますか。次の中から、あなたが知っているものを選んでください。(複数回答)



中学2年生・高校2年生ともに20%の認知度を超えたものは、「青少年育成センター」「新潟県いじめ電話相談」、「児童相談所」であった。

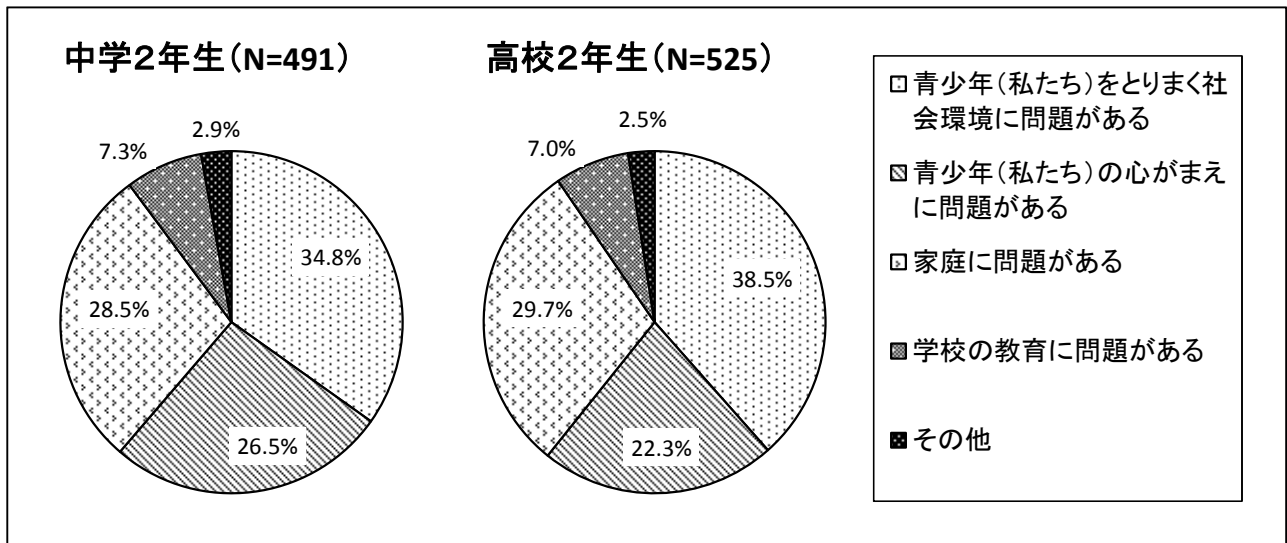
また、「どれも知らない」と回答した人は、中学2年生で約45%、高校2年生で約39%であった。

## 4 非 行

### 1 非行についての考え

#### (1) 非行の原因

問. あなたは、少年非行の一番の原因は、どこにあると思いますか。(単数回答)

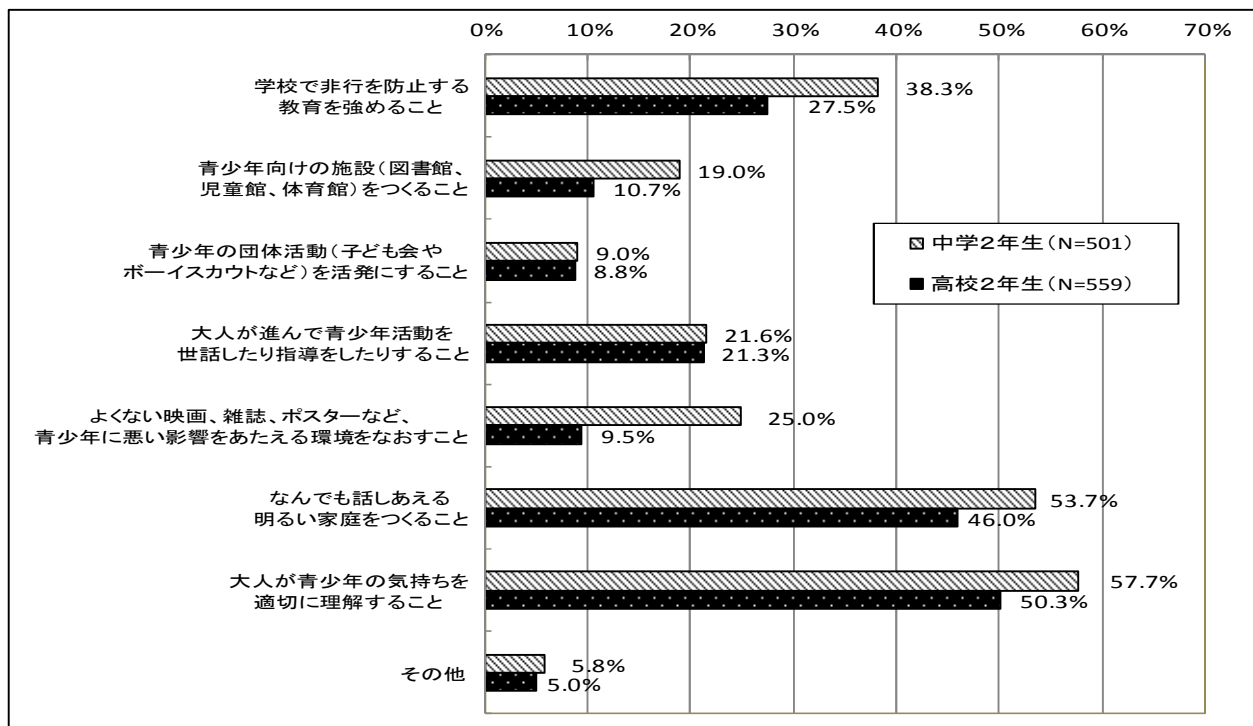


中学2年生・高校2年生ともに「青少年をとりまく社会環境に問題がある」の比率が最も高く、次に「家庭に問題がある」の比率が高かった。

#### (2) 非行防止対策

問. あなたは、青少年の非行を防止するために、どのようなことが必要だと思いますか。

(複数回答)

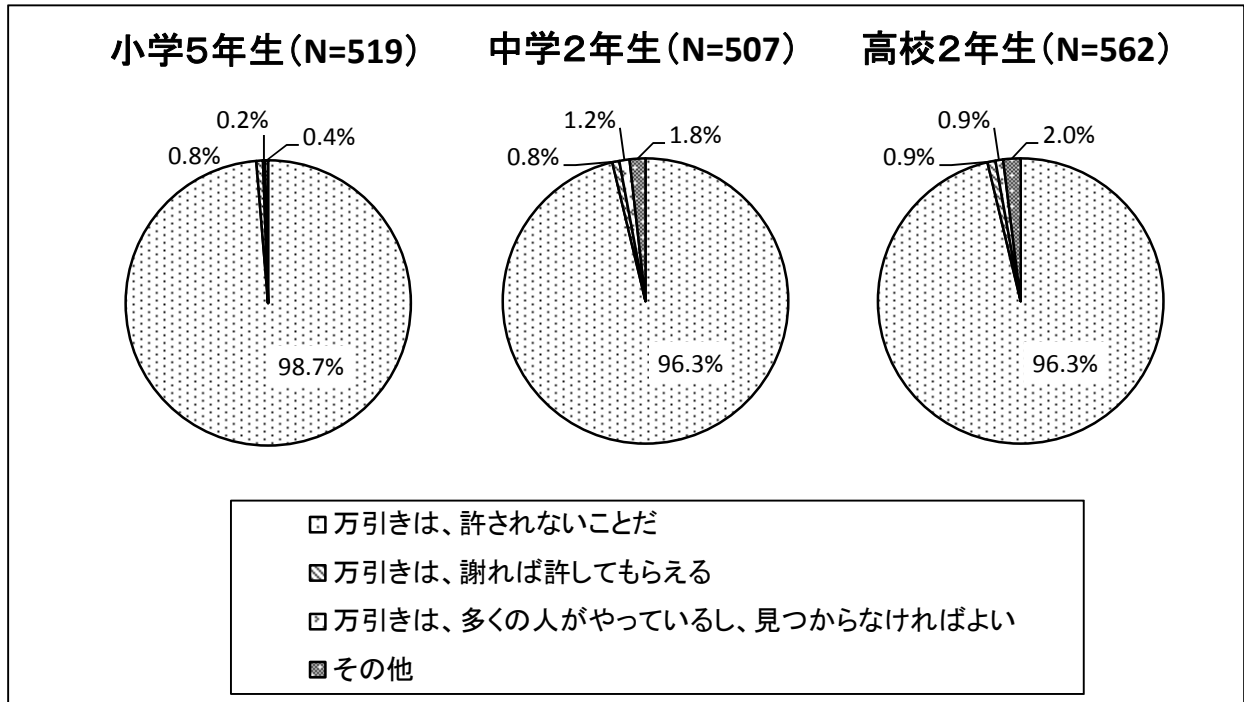


中学2年生・高校2年生ともに、「大人が青少年の気持ちを適切に理解すること」の比率が最も高かった。次に多かったのは、中学2年生・高校2年生とも「なんでも話しあえる明るい家庭をつくること」であった。

## 2 万引き

### (1) 万引きについての考え

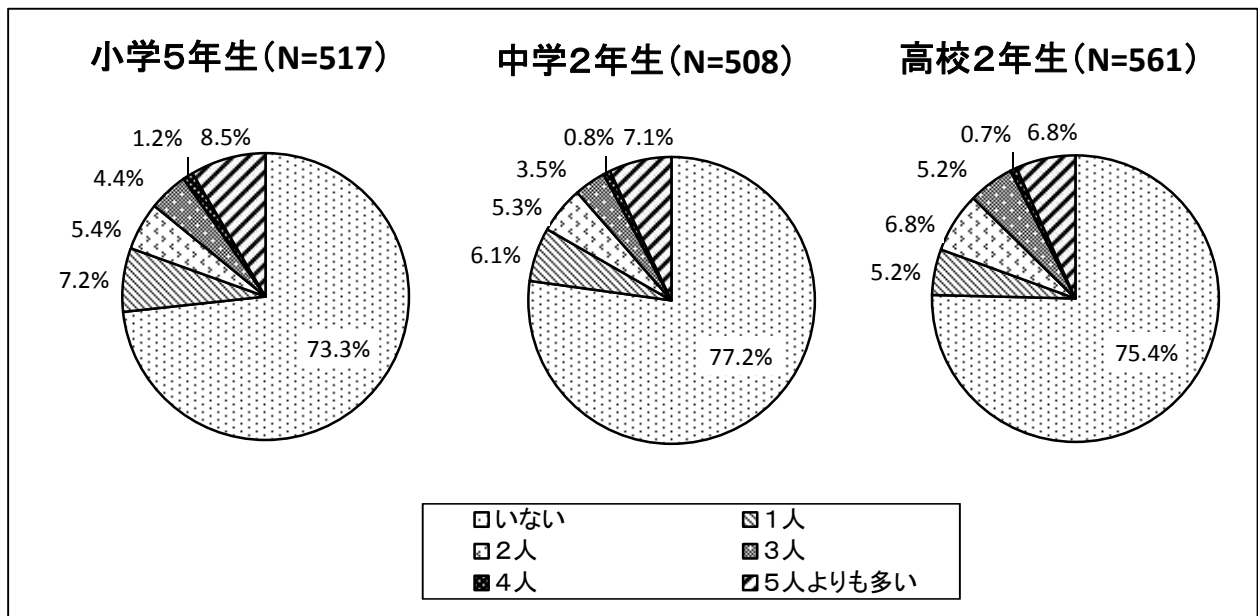
問. あなたは、万引きについてどう考えていますか。(単数回答)



全ての年代で、「万引きは、許されないことだ」の比率が95%以上であった。

### (2) 周囲の状況

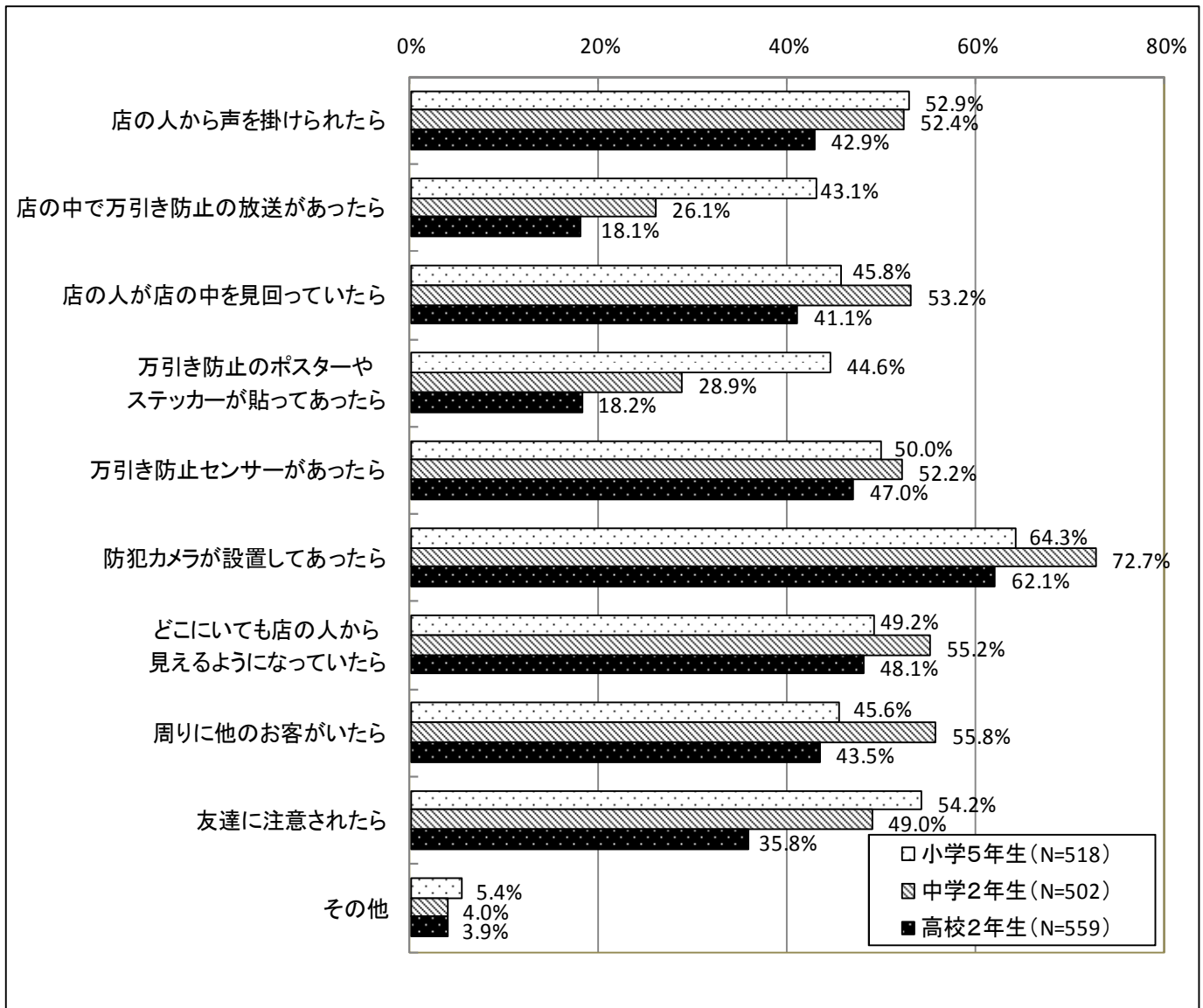
問. あなたの周りでどのくらいの人が万引きしていると思いますか。(単数回答)



全ての年代で「いない」の比率が一番高かったが、「5人よりも多い」と回答した比率が次に高かった。

### 3 万引き防止対策

問. もしも、あなたが、「万引きをしよう」と思ったとして、どのようなことがあれば万引きをすることを止めますか。(複数回答)

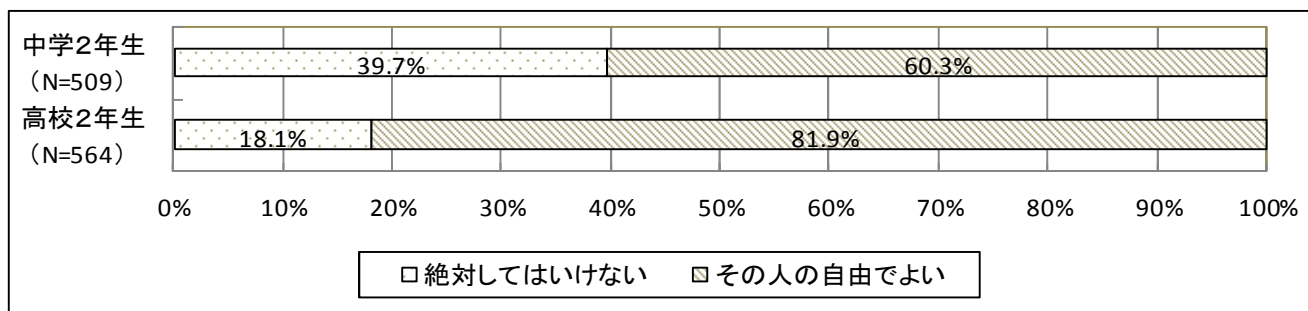


全ての年代で「防犯カメラが設置してあったら」の比率が最も高かった。

#### 4 中高生の行動について

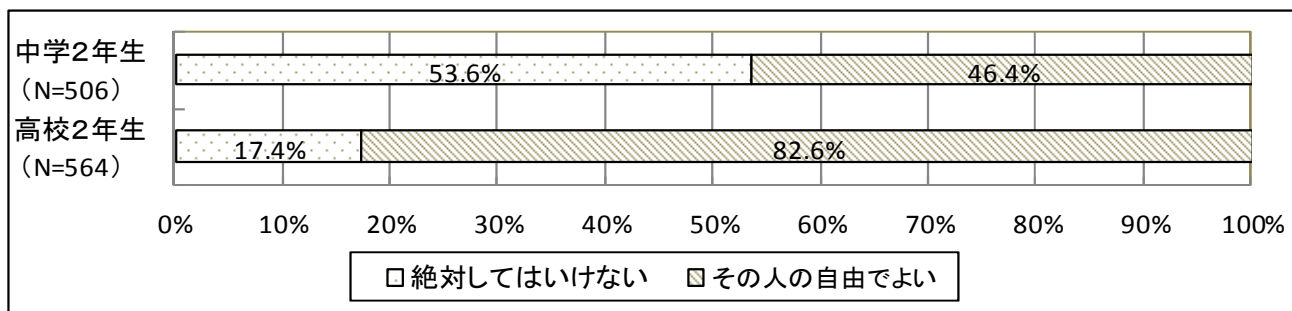
問. あなたは次の中高生の行動をどのように思いますか(単数回答)

##### (1) 家出をする



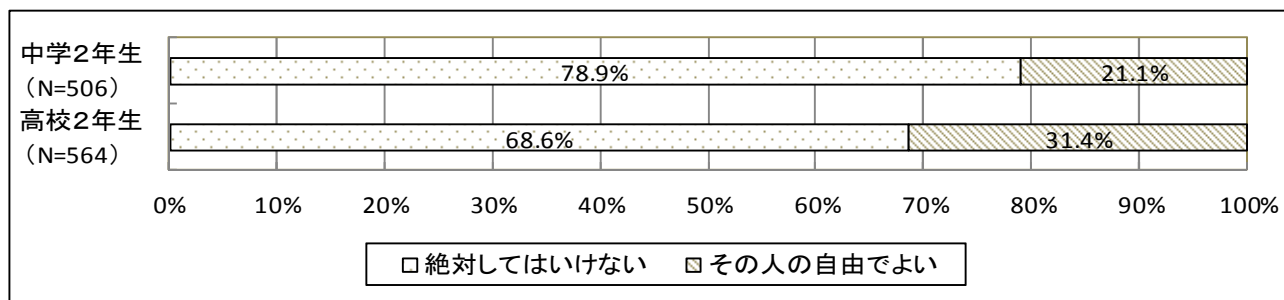
中学2年生では約60%、高校2年生では約82%が「その人の自由でよい」との回答であった。

##### (2) アダルトサイトを見る



中学2年生では約54%が「絶対してはいけない」と回答しているが、高校2年生では約17%となっている。

##### (3) 売買春

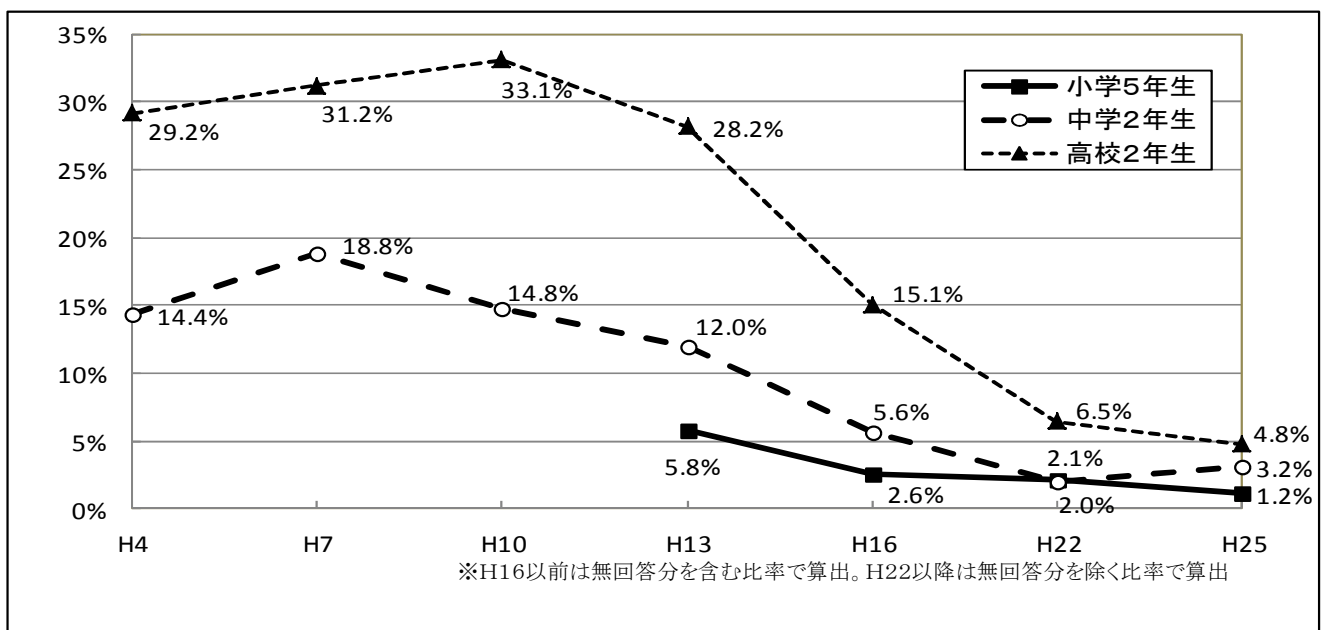
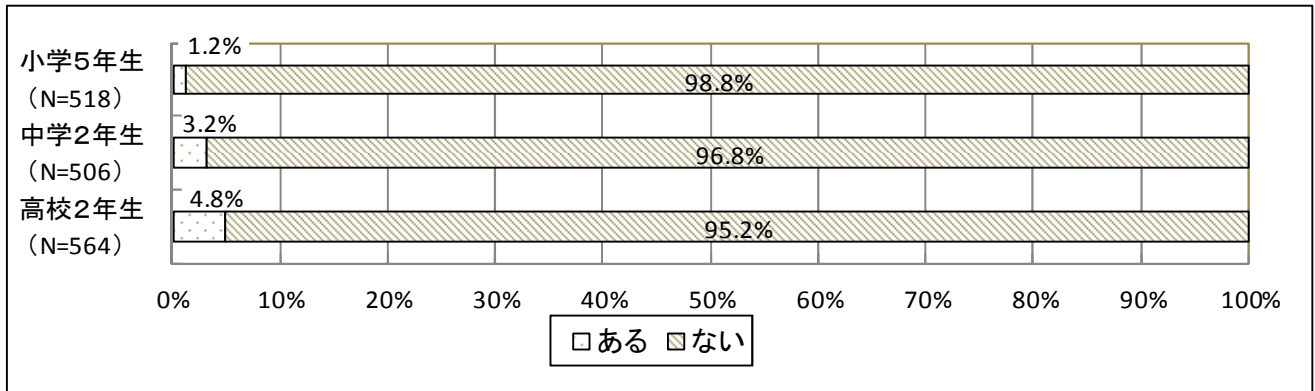


中学2年生で約79%、高校2年生では約69%が「絶対してはいけない」と回答した。

## 5 喫煙・飲酒

### (1) 喫煙経験

問. あなたは、タバコを吸ったことがありますか。(単数回答)

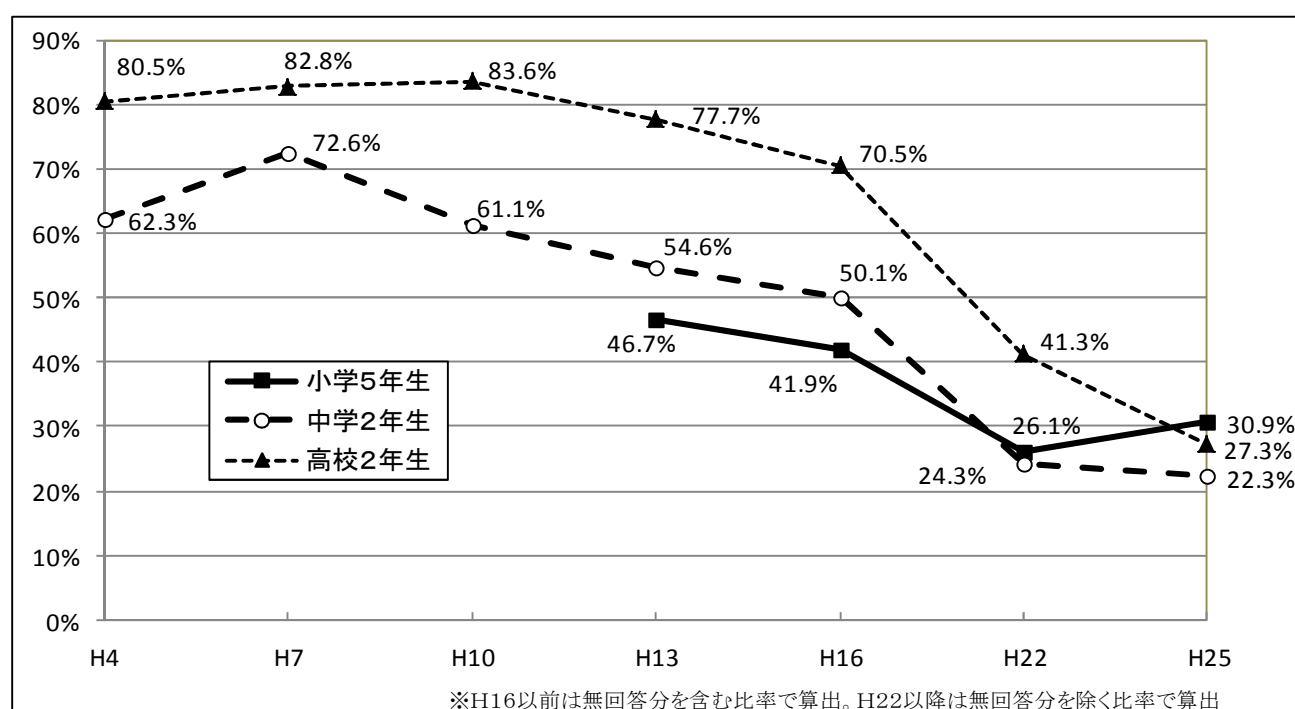
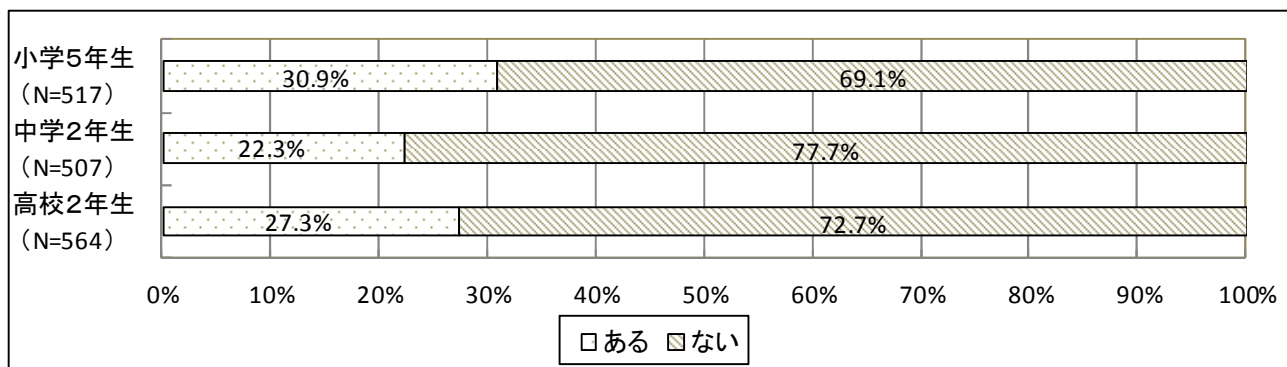


全ての年代で「ない」の比率が95%以上であった。前回調査との比較では、中学2年生で「ある」と回答した比率は1.1ポイント上昇したものの、小学5年生・高校2年生では減少した。

また、「ある」と答えた者のうち、小学5年生では男子が100%、中学2年生では男子が75%、女子が25%、高校2年生では男子が59.3%、女子が40.7%であった。

## (2) 飲酒経験

問. あなたは、酒類(日本酒、焼酎、ビール、ウイスキー、サワー類、ワイン、フルーツカクテルなどのアルコールを含むもの)を飲んだことがありますか。(単数回答)



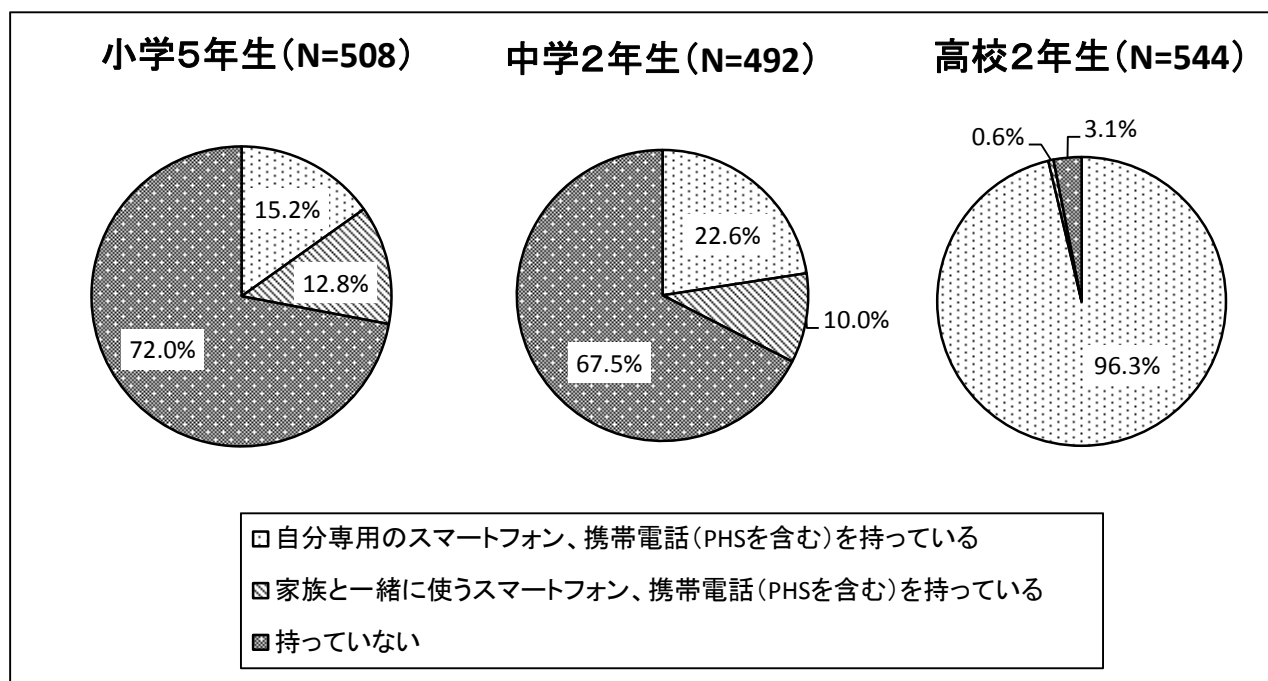
「ある」の回答比率は小学5年生では約31%、中学2年生では約22%、高校2年生では約27%であった。

前回調査との比較では、小学5年生で4.8ポイント上昇したが、中学2年生・高校2年生では減少した。

## 5 スマートフォン・携帯電話の利用状況

### 1 所有状況

問. あなたは、スマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っていますか。(単数回答)

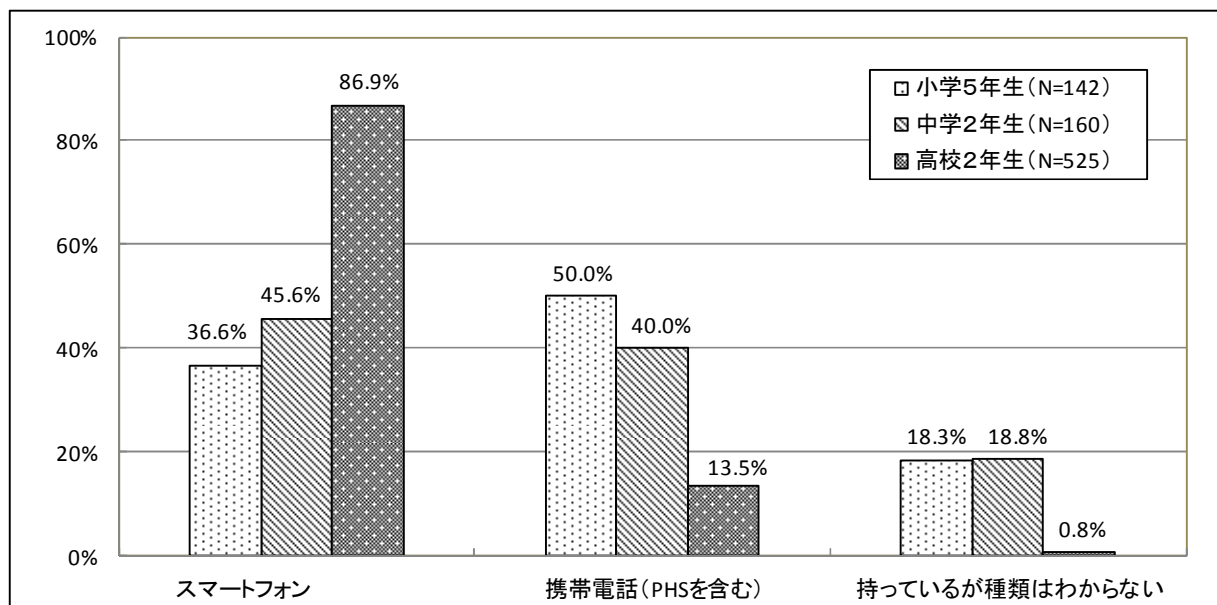


スマートフォン・携帯電話の所有率(自分専用の携帯電話を持っている者)は、小学5年生では約15%、中学2年生では約23%だが、高校2年生では約96%とほとんどが所有している。

### 2 種類

問. その種類はなんですか。(複数回答)

(6-1で「自分専用のスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)

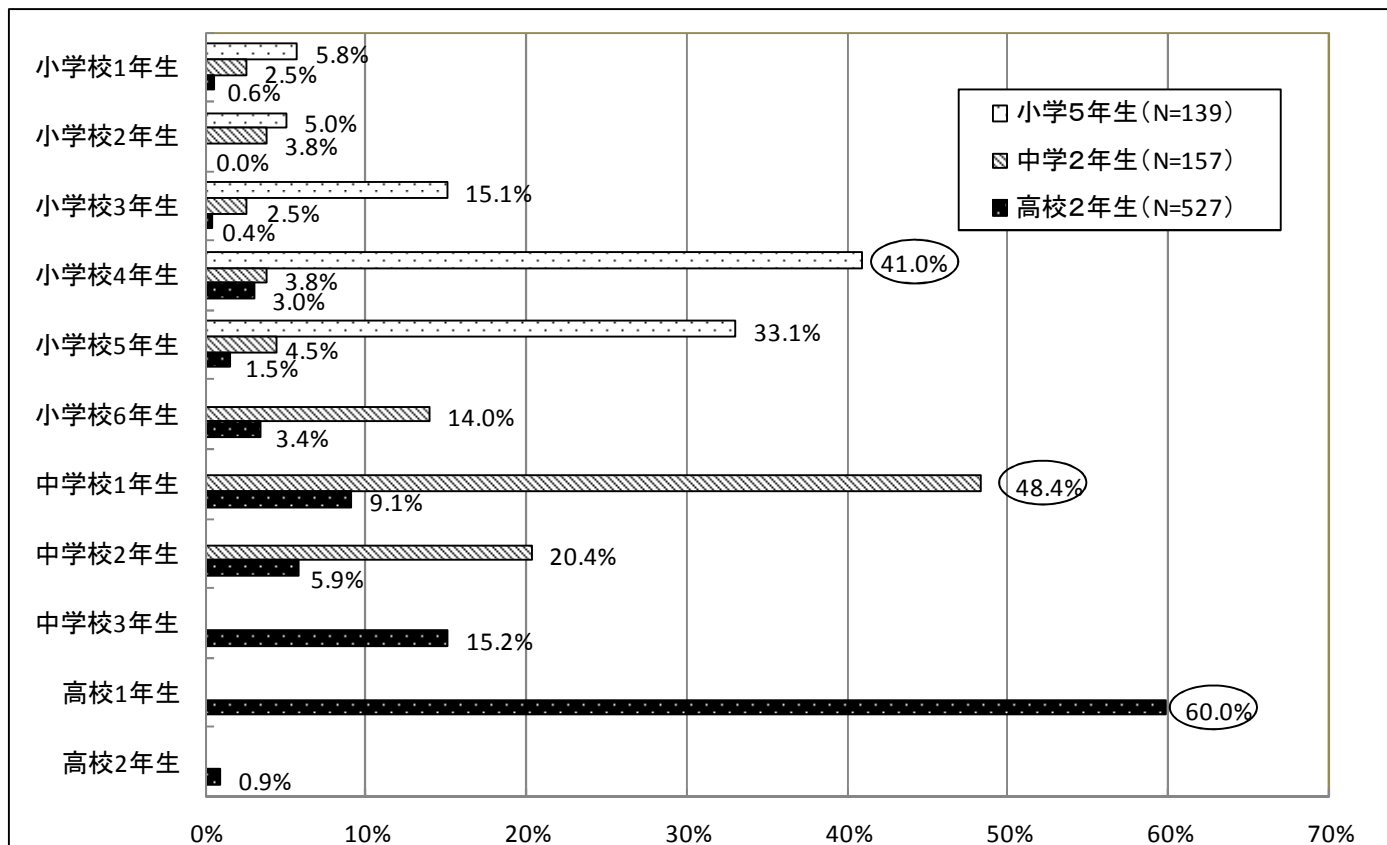


スマートフォンを所持している割合は小学5年生では約37%、中学2年生では約46%だったが、高校2年生では約87%と高校生の多くがスマートフォンを所持していた。

### 3 所有時期

問. あなたが、スマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持ったのは何年生の頃ですか。  
(単数回答)

(5-1で「自分専用のスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)

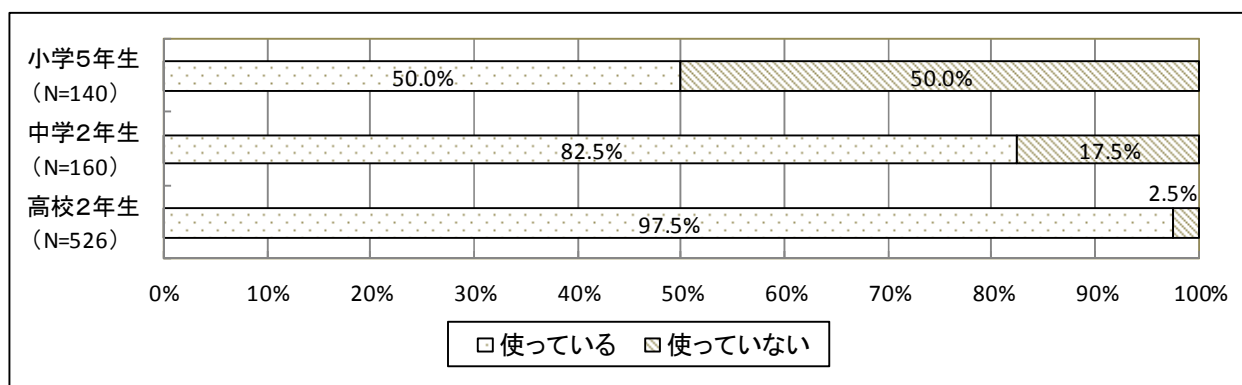


小学5年生では小学4年生時に、中学2年生では中学1年時に、高校2年生では高校1年時に持ったと回答した比率がそれぞれ最も高かった。

### 4 メールの利用

問. あなたは、携帯電話でメールを使っていますか。(単数回答)

(5-1で「自分専用のスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)

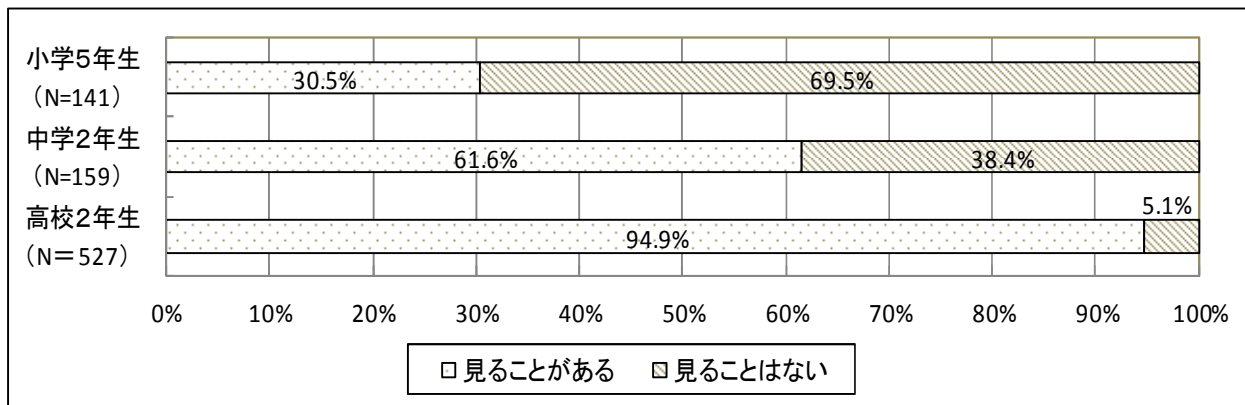


小学5年生は50%、中学2年生は約83%、高校2年生は約98%が利用している。

## 5 サイトの閲覧

問. あなたは、スマートフォンや携帯電話でサイトにアクセスして画面を見ることがありますか。(単数回答)

(5-1で「自分専用のスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)

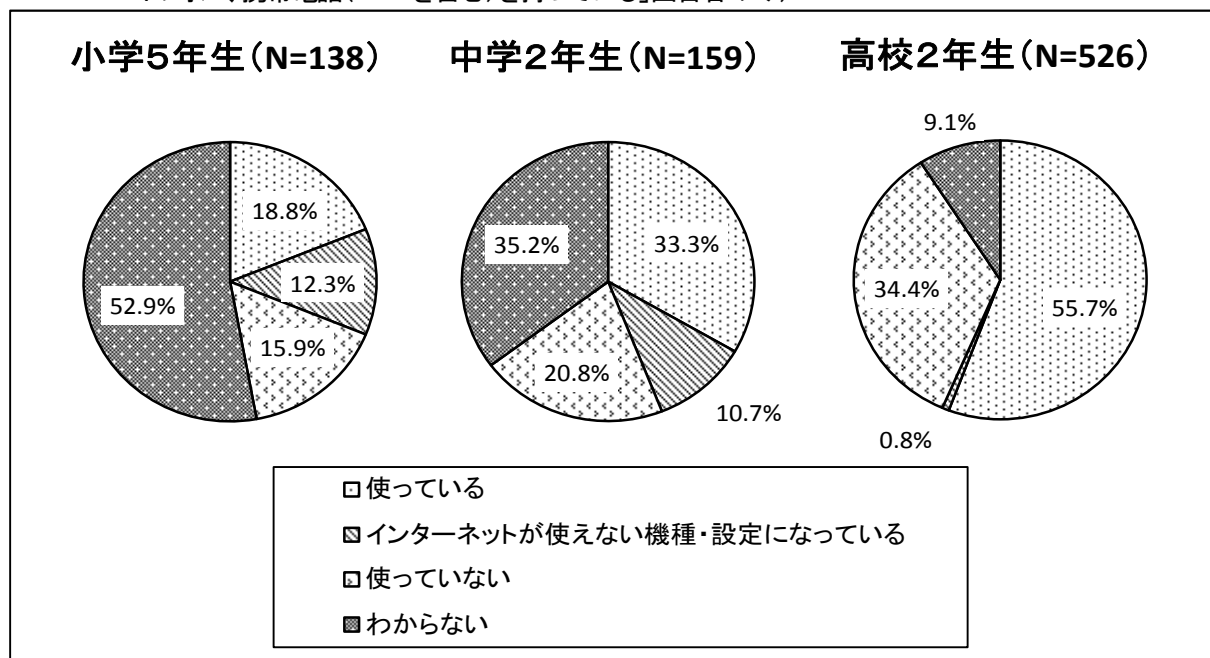


サイトにアクセスすることがある小学5年生は約31%、中学2年生は約62%、高校2年生は約95%となっている。

## 6 フィルタリングの利用

問. あなたは、使用しているスマートフォン、携帯電話にフィルタリングを使っていますか。(単数回答)

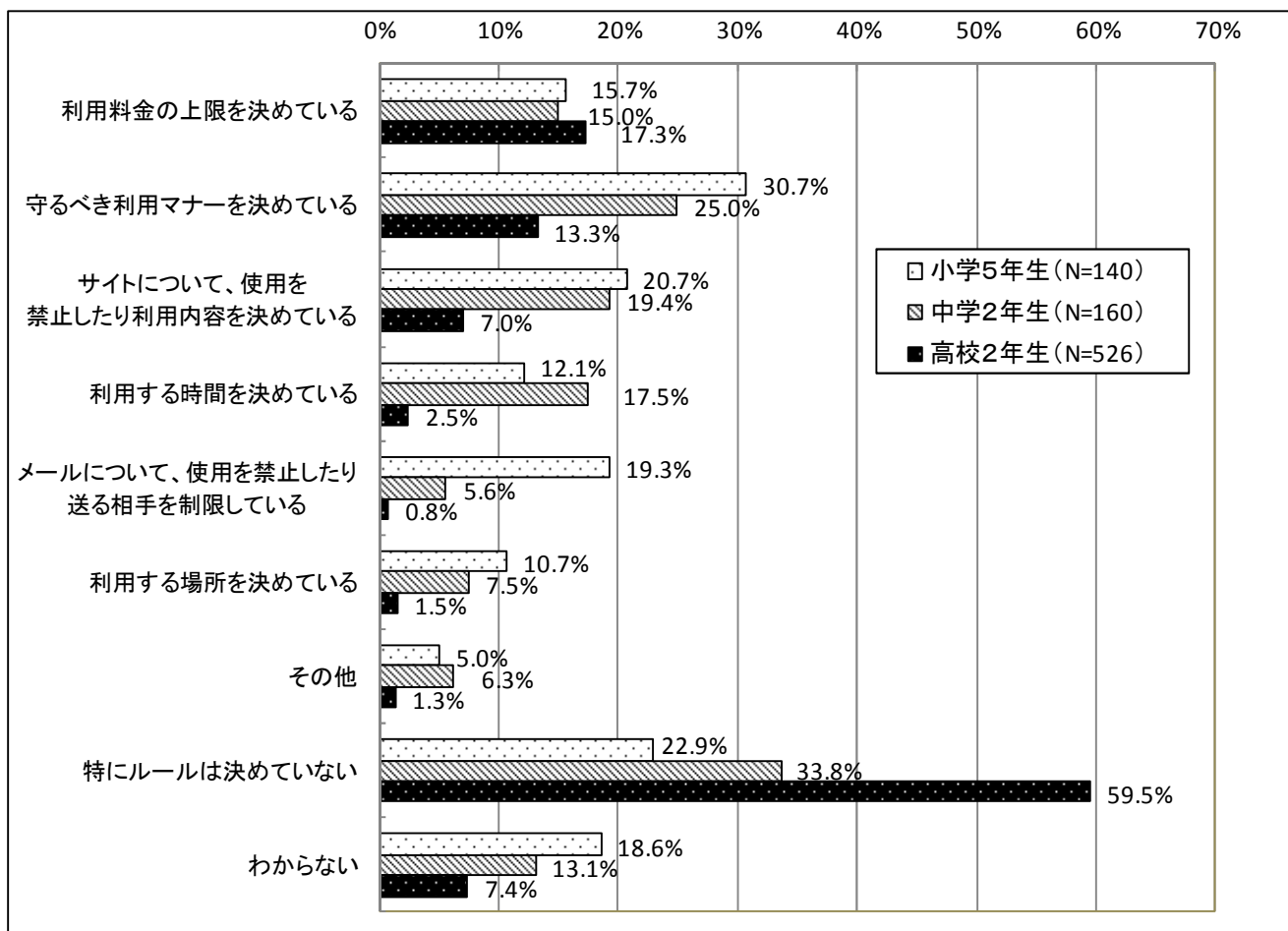
(5-1で「自分専用のスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン、携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)



スマートフォン・携帯電話のフィルタリング利用率は(インターネットが使えない機種・設定を含む)は、小学5年生は約30%、中学2年生は約44%、高校2年生は約57%が利用している。ただし、わからないと回答した小学5年生が約53%、中学2年生が約35%であったことから、フィルタリングの利用率については、53ページの保護者の回答結果を参照されたい。

## 7 家庭のルール

問. あなたの家では、携帯電話の使い方について何かルールがありますか。(複数回答)  
 (5-1で「自分専用のスマートフォン・携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン・携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)



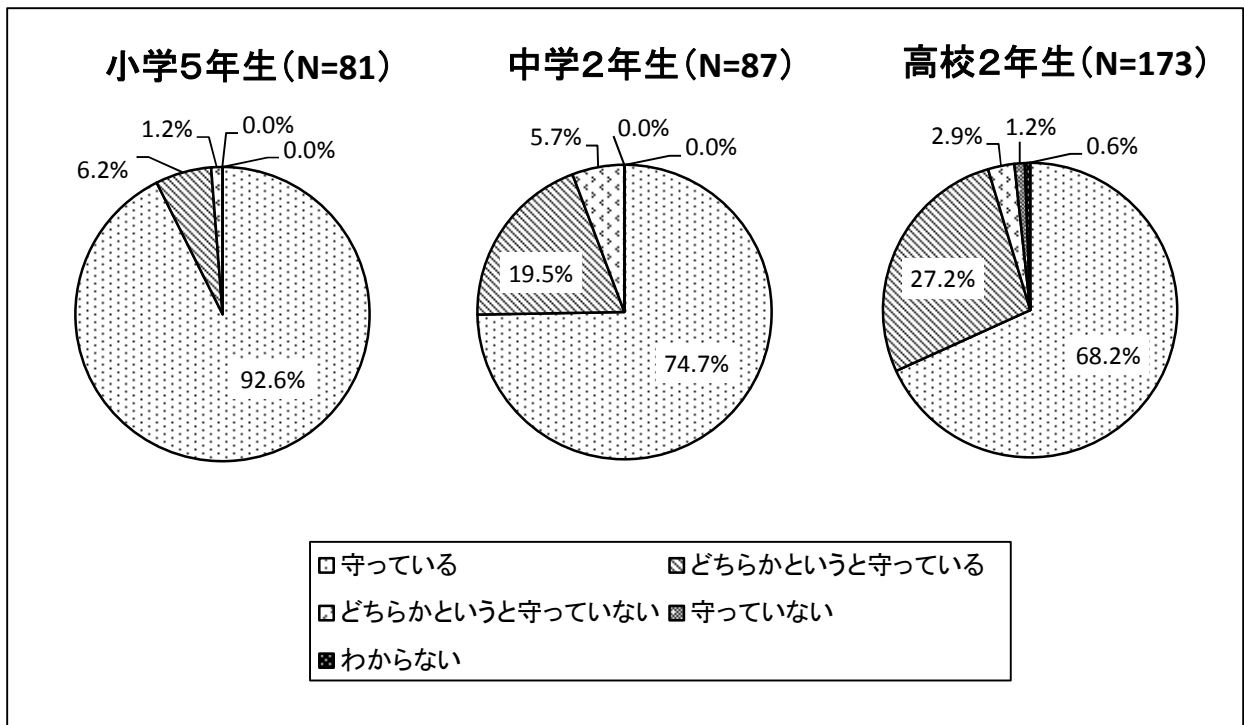
家庭のルールについて、小学5年生・中学2年生は「守るべき利用マナーを決めている」の比率が最も高かった。高校2年生は「利用料金の上限を決めている」が約17%で最も高かった。

また、高校2年生は「特にルールは決めていない」と回答した人が約60%で半数以上を占め、中学2年生でも約34%が「特にルールは決めていない」と回答した。

## 8 ルールの遵守

問. あなたは、家庭で決めたルールを守っていますか。(単数回答)

(5-7で「特にルールは決めていない」及び「わからない」以外を1つ以上回答した者のみ)



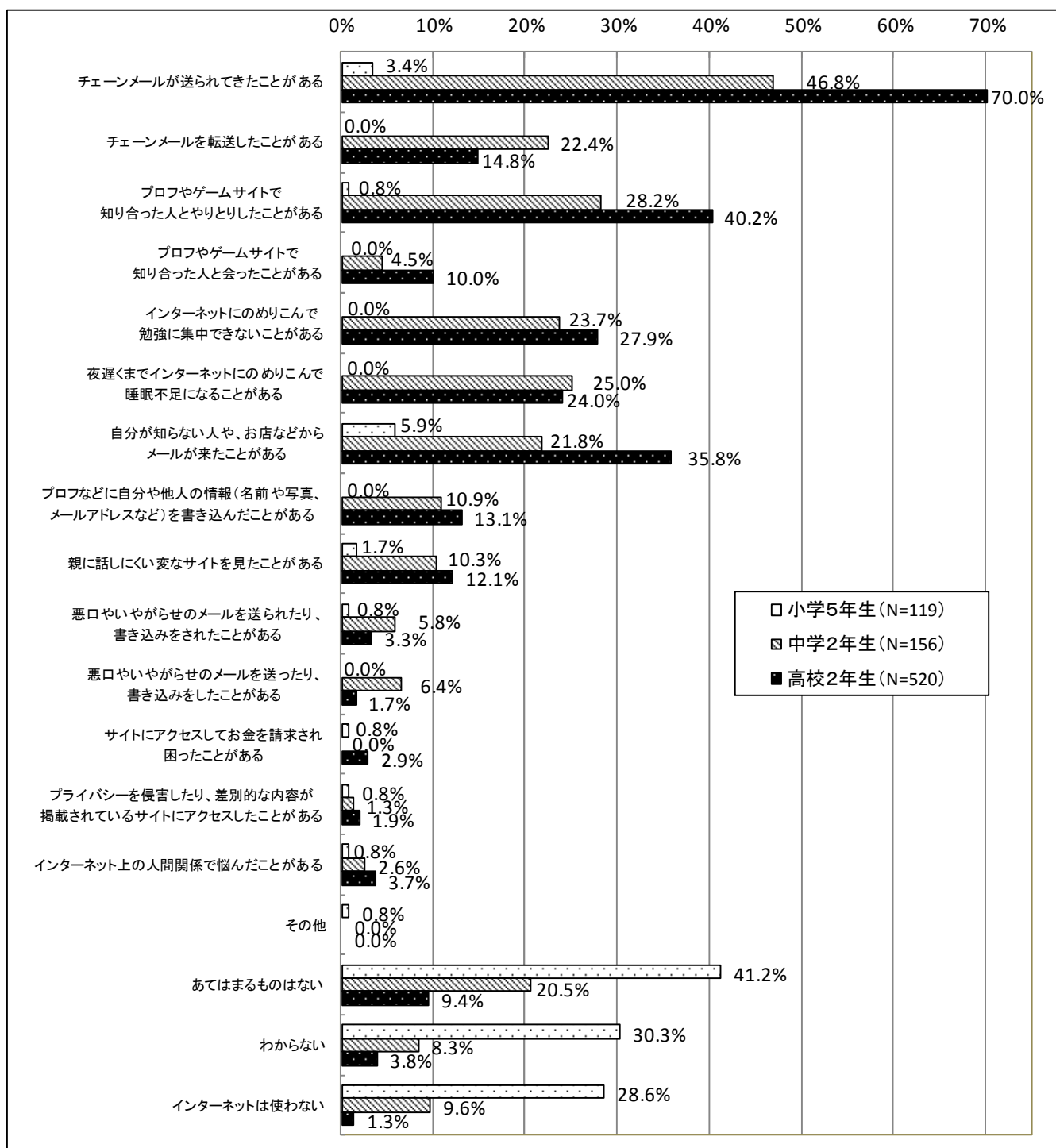
全ての年代で「守っている」、「どちらかというを守っている」と回答した比率が95%以上であった。

## 6 インターネットの利用状況

### 1 トラブル等の経験

問. あなたは、携帯電話(インターネット)を使っていて、次のような経験をしたことがありますか。(複数回答)

(5-1で「自分専用のスマートフォン・携帯電話(PHSを含む)を持っている」または「家族と一緒に使うスマートフォン・携帯電話(PHSを含む)を持っている」回答者のみ)

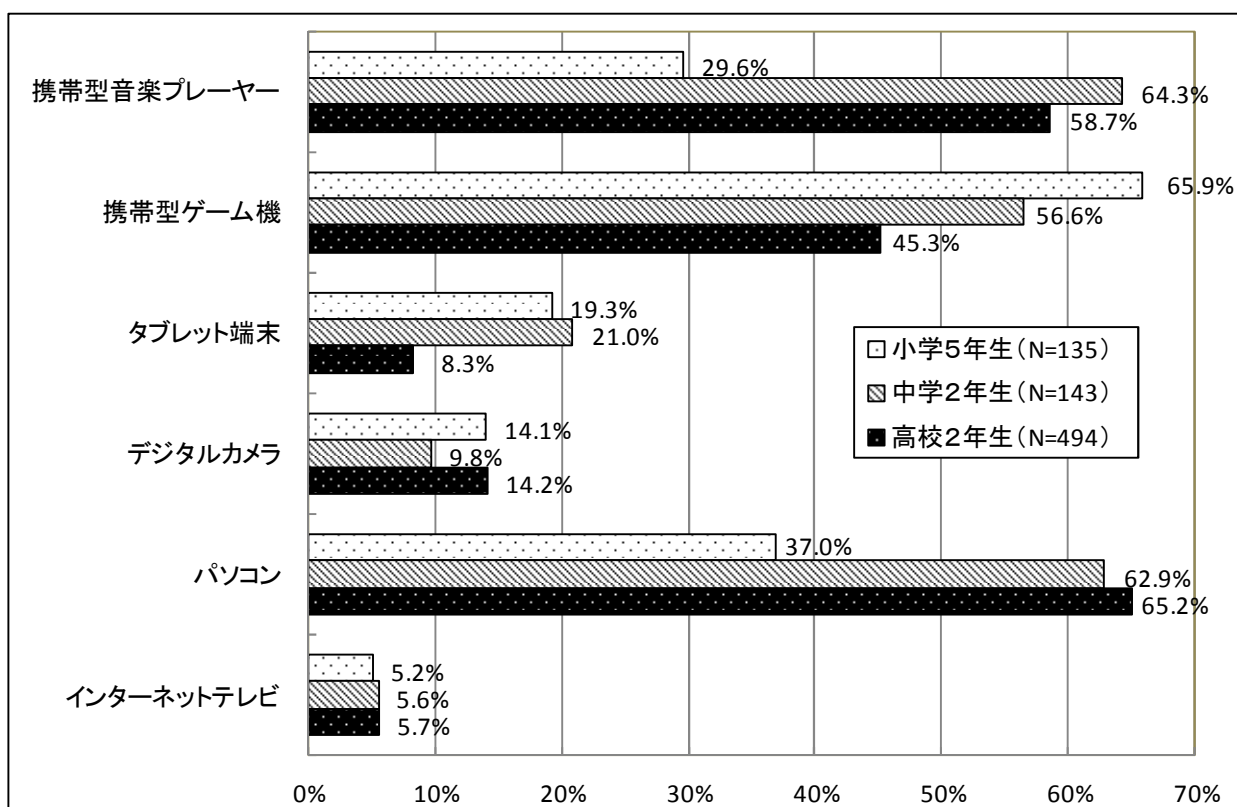


・携帯電話を使ったトラブルは、小学5年生はほとんど経験がない。一方、「チェーンメールが送られてきたことがある」は中学2年生の約47%、高校2年生の70%が経験したと回答している。

- ・「プロフやゲームサイトで知り合った人とやりとりしたことがある」は高校2年生の約40%、中学2年生の約28%が経験したと回答している。
- ・「プロフやゲームサイトで知り合った人と会ったことがある」は高校2年生の10%、中学2年生の4.5%が経験したと回答している。
- ・「インターネットにのめりこんで勉強に集中できないことがある」「夜遅くまでインターネットにのめりこんで睡眠不足になることがある」は中学2年生、高校2年生で25%前後が経験したと回答している。

## 2 その他の機器

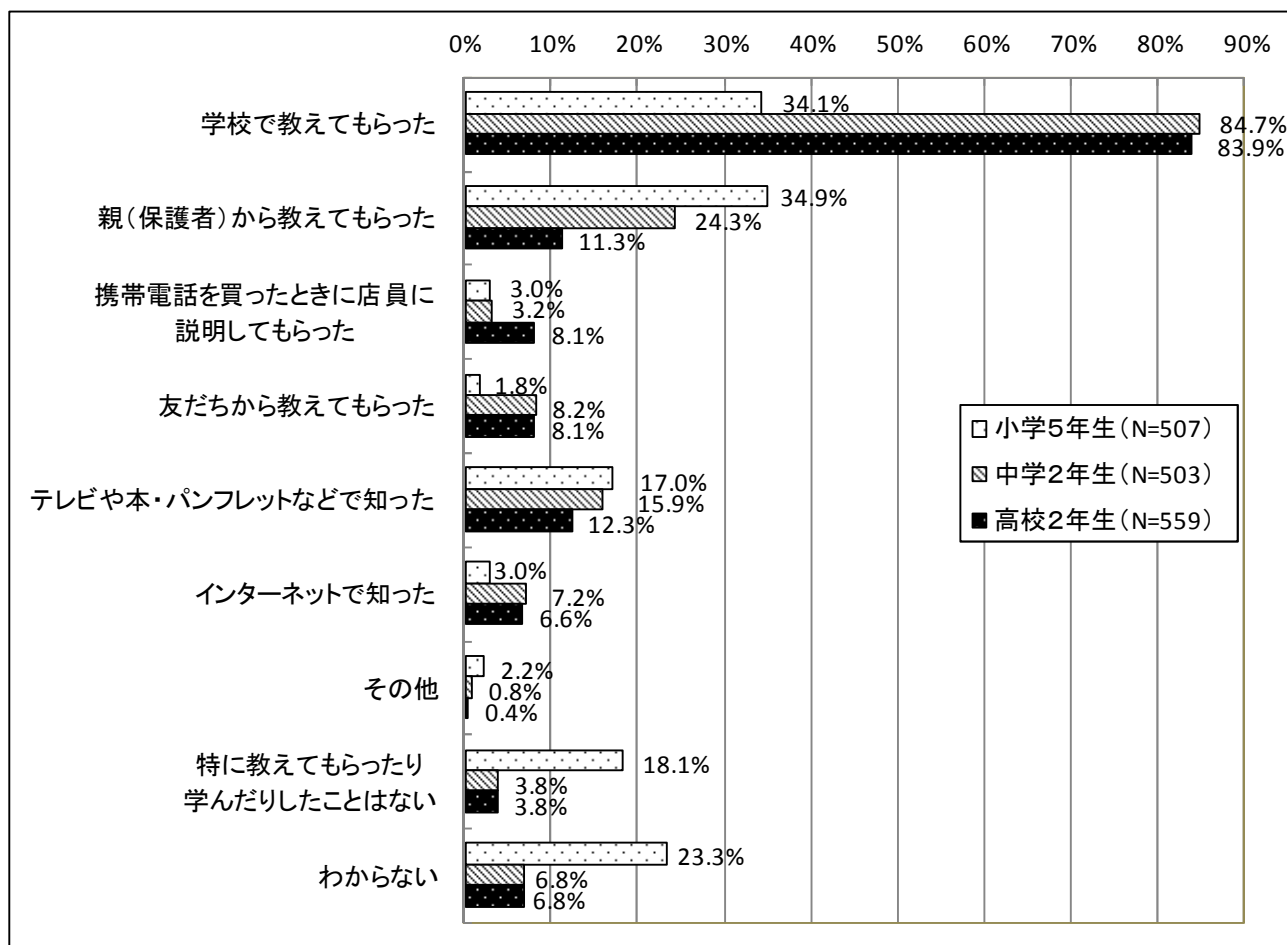
問. あなたは、スマートフォンや携帯電話の他にインターネットに接続できる機器を使用して(持って)いますか。(複数回答)



小学5年生は「携帯型ゲーム機」、中学2年生は「携帯型音楽プレーヤー」、高校2年生は「パソコン」の比率が最も高かった。

### 3 インターネットに関する啓発や学習の経験

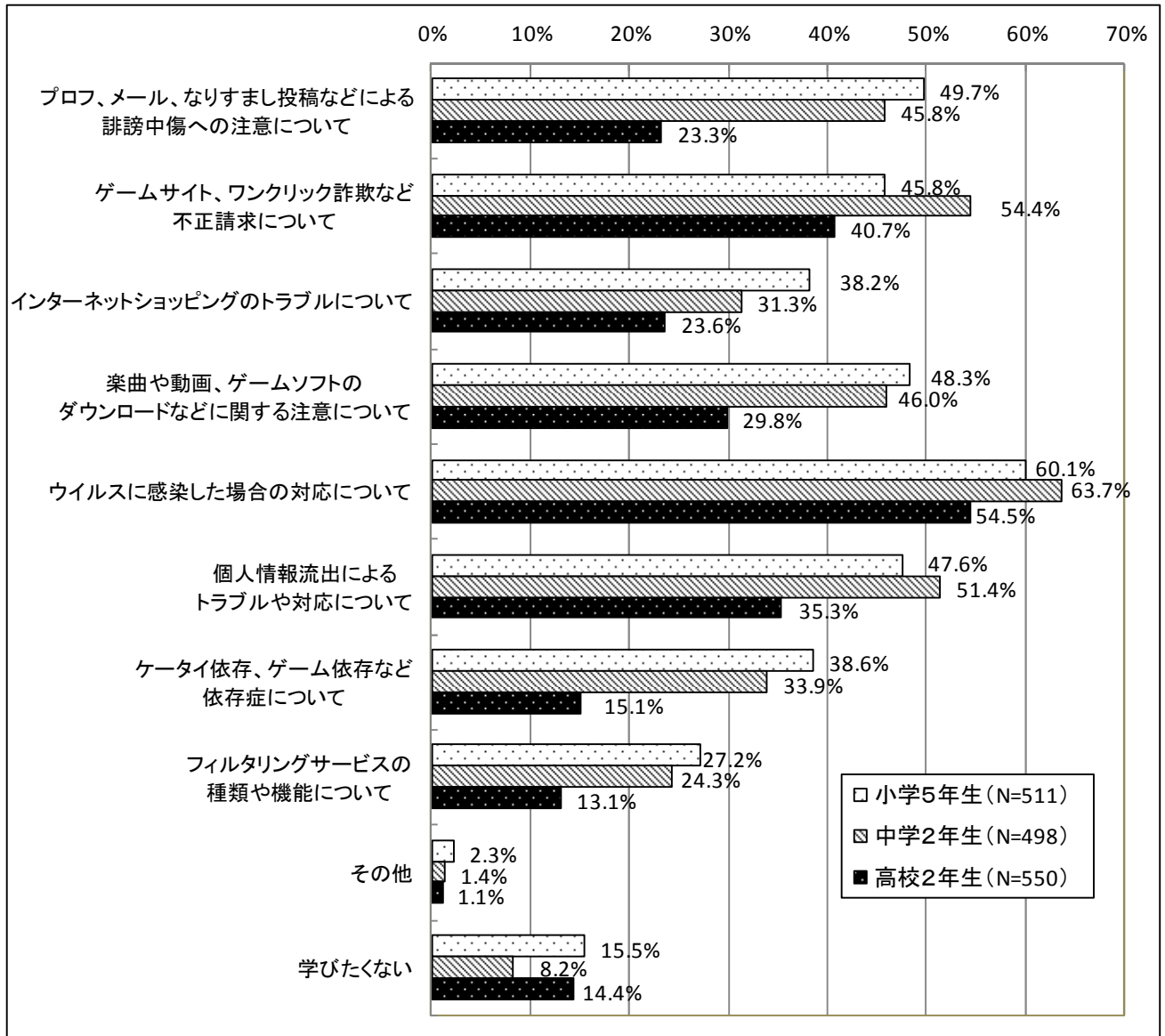
問. あなたは、有害サイト(出会い系サイトやアダルトサイトなど)やネットいじめの問題など携帯電話(インターネット)の危険性について、これまで説明を受けたり学んだりしたことがありますか。(複数回答)



小学5年生は「親(保護者)から教えてもらった」と回答した人が約35%で最も多い。一方、「学校で教えてもらった」は、中学2年生・高校2年生が約85%と最も多く回答している。また、「親(保護者)から教えてもらった」は年代が上がるにつれて比率が低くなった。

#### 4 インターネットに関する学習意向

問. あなたは、インターネットの使用に関して、どのようなことについて予防策や対処方法を学びたいですか。(複数回答)

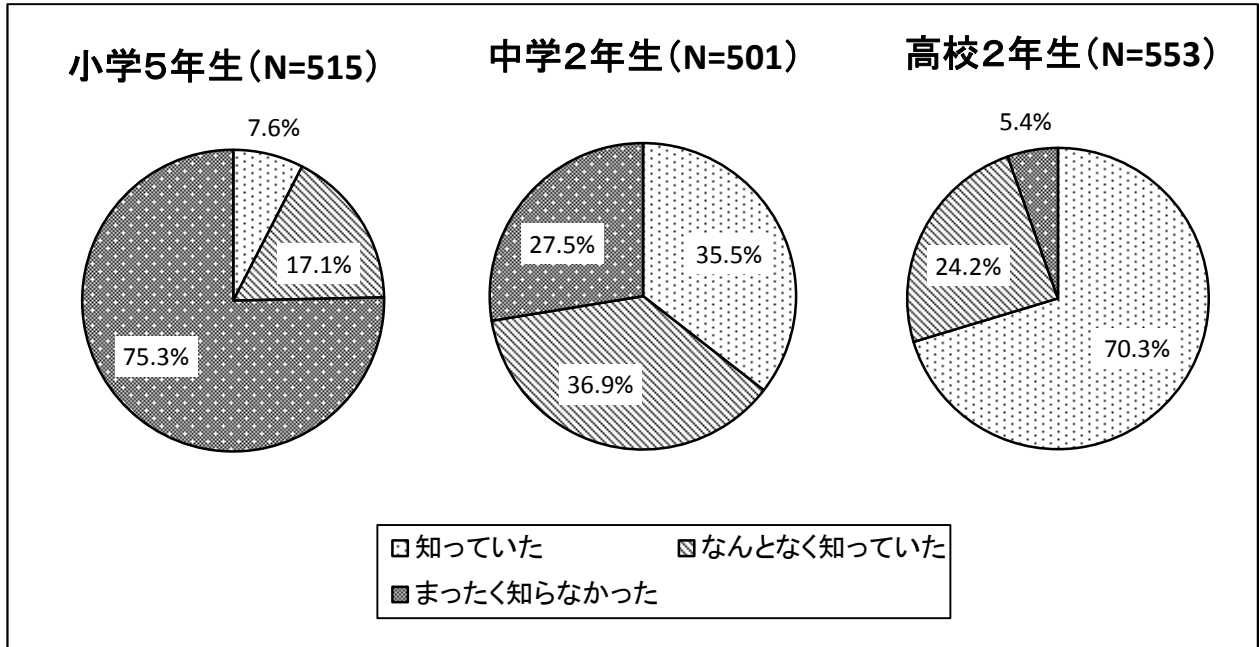


全ての年代で「ウイルスに感染した場合の対応について」と回答した比率が最も高かった。次いで、小学5年生では「プロフ、メール、なりすまし投稿などによる誹謗中傷への注意について」、中学2年生・高校2年生では「ゲームサイト、ワンクリック詐欺など不正請求について」の比率が高かった。

## 7 フィルタリングに関する認識

### 1 フィルタリングの認知度

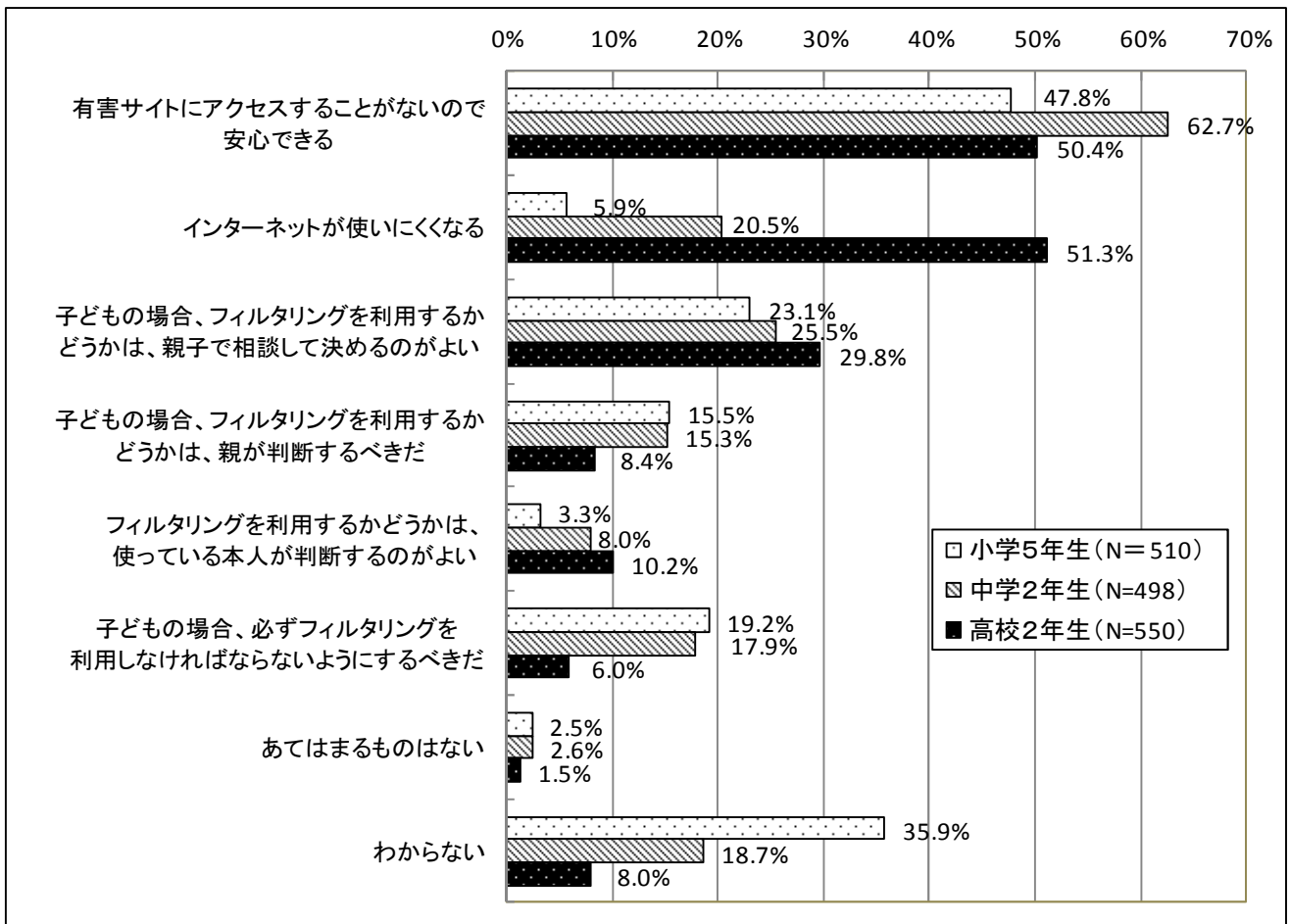
問. あなたは、このアンケートに答えるまで、フィルタリングとは何かを知っていましたか。  
(単数回答)



フィルタリングについて「知っていた」、「なんとなく知っていた」と回答した小学5年生は約25%、中学2年生は約72%、高校2年生は約95%と年代が上がるにつれて比率が高くなった。

## 2 フィルタリングの印象

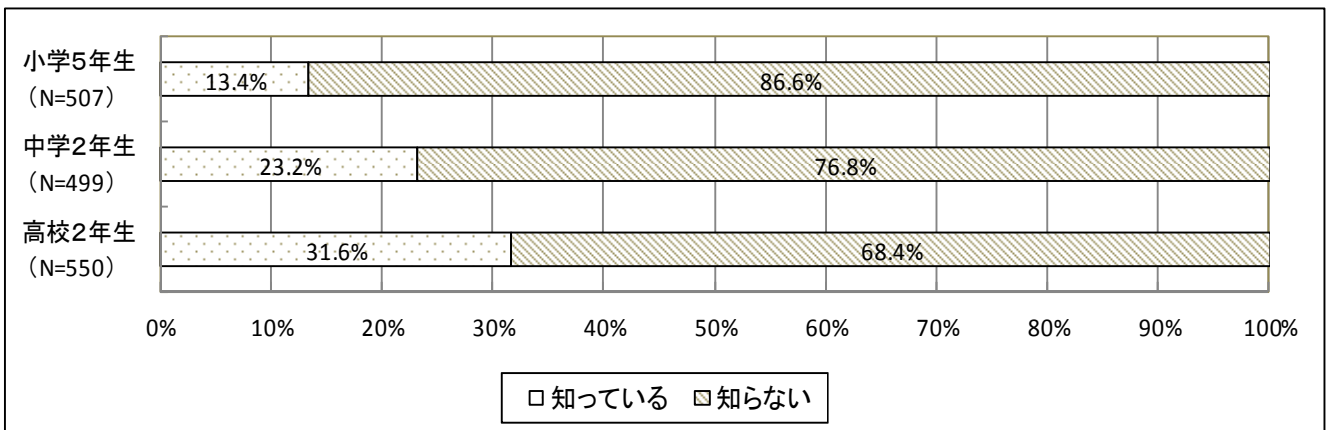
問. あなたは、フィルタリングについて、どのように感じますか。(複数回答)



「有害サイトにアクセスすることがないので安心できる」は、小学5年生が約48%、中学2年生が約63%と最も多く回答し、高校2年生でも50%以上が回答している。一方、高校2年生では「インターネットが使いにくくなる」と回答した人が約51%で最も多い。

## 3 フィルタリングに関する法令の認知度

問. あなたは、18歳未満の人が使用する携帯電話等には、原則としてフィルタリングを利用しなければならないことを知っていますか。(単数回答)



「知っている」と回答した比率は高校2年生が約32%で最も高く、年代が上がるにつれて高くなっている。

